

令和7年度富山県市町村教育委員会連合会  
監事会・理事会・総会及び研修会実施要領

1 日 時 令和7年7月16日（水）11時～15時40分

2 場 所 Toyama Sakura ビル 5階・8階  
（富山市新桜町6番15号 TEL076-443-2131）

3 日 程

（1）監 事 会 11時～11時30分  
（8階 教育委員会室）

（2）理 事 会 11時30分～12時  
（5階 中会議室）

（3）総 会 13時15分～14時  
（5階 大会議室）

（4）研 修 会 14時10分～15時40分  
（5階 大会議室）

講話 今後のデジタル教科書の在り方について

講師 文部科学省 初等中等教育局 教科書課  
専門官 伊藤 駿吾 氏

## 富山県市町村教育委員会連合会会則抜粋

- (5) 教育の調査・研究に関すること
- (6) 関係官庁等に対する請願・陳情に関すること
- (7) その他本会の目的達成上必要なこと

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

会長 1名 副会長 3名 理事 若干名 監事 2名

- 2 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、役員の任期終了後も後任者が就任するまではその職務を行うものとする。
- 3 会長及び副会長は、理事の中から総会において選出する。

ただし、会長及び副会長が任期の途中で欠けたときは、当該会長及び副会長であった理事の後任として選出された理事をもって会長及び副会長とし、その任期は残任期間とする。

- 4 理事は、別表に定めるところにより、各市町村教育委員会が教育委員のうちから推薦する者を総会において選出する。

ただし、理事が任期の途中で欠けたときは、当該理事であった者の選出区分に係る市町村の教育委員会が新たに推薦する者をもって後任の理事とし、その任期は残任期間とする。

- 5 監事は、別表に定めるところにより、各市町村教育委員会が教育委員のうちから推薦する者を総会において選出する。

ただし、監事が任期の途中で欠けたときは、当該監事であった者の選出区分に係る市町村の教育委員会が新たに推薦する者をもって後任の監事とし、その任期は残任期間とする。

林 前教育長職務代理者から  
中川 現教育長職務代理者へ変更、本連合会へ推薦

別表（第5条関係）

| 選出区分 | 選出区分 | 選出数 |
|------|------|-----|
| 富山市  | 理事   | 1   |
| 高岡市  | 理事   | 1   |
| 射水市  | 理事   | 1   |
| 魚津市  | 理事   | 1   |
| 氷見市  | 理事   | 1   |
| 滑川市  | 理事   | 1   |
| 黒部市  | 理事   | 1   |
| 砺波市  | 理事   | 1   |
| 小矢部市 | 理事   | 1   |
| 南砺市  | 理事   | 1   |
| 中新川郡 | 理事   | 2   |
|      | 監事   | 1   |
| 下新川郡 | 理事   | 1   |
|      | 監事   | 1   |

## 令和 8 年南砺市二十歳の集い実施要項

- 1 趣 旨 二十歳を迎えた方々を祝福し、改めて大人としての自覚と自立を促すとともに、『ふるさと南砺市』を見つめ直す機会とする。
- 2 主 催 南砺市、南砺市教育委員会
- 3 企画運営 教育委員会二十歳の集い担当者及び各地域実行委員会
- 4 日 時 令和 8 年 1 月 1 1 日（日）午前 1 0 時開式（予備日 令和 8 年 3 月 1 日（日））
- 5 会 場 市内 6 会場  
 城端 会場 城端伝統芸能会館「じょうはな座」  
 平・上平会場 上平交流センター  
 井波 会場 井波総合文化センター  
 井口 会場 カイニョと椿の森公園「いのくち椿館」  
 福野 会場 福野文化創造センター「ヘリオス」  
 福光 会場 福光中央会館  
 ※利賀会場は対象者がいないと予想されるため今年度は開催しない。
- 6 対 象 者 平成 17 年 4 月 2 日～平成 18 年 4 月 1 日生まれで、下記のいずれかの条件を満たす人  
 ・南砺市内に住民登録のある人  
 ・本人から申し出があり、南砺市において確認ができた人（市内卒業後の転出者等）
- 7 日 程 9：00～ 主賓、来賓受付開始  
 10：00～ 式典  
 式次第  
 1 開 式 の 辞  
 2 国 歌 斉 唱  
 3 式 辞  
 ※井口地域 市長出席  
 井口以外 市長のビデオメッセージを放映  
 4 祝 辞  
 5 記念品贈呈  
 6 祝 電 披 露  
 7 謝 辞  
 8 閉 式 の 辞  
 10：30～ 第 2 部祝賀行事及び記念写真撮影
- 8 記 念 品 式典の記念写真（後日発送）
- 9 予算措置 10-4-2-3 社会教育振興費 青少年育成費 にて措置済み  
 ※各地域の予算については、当初予算を配当する。
- 10 そ の 他 大雪等の影響により、延期・中止の場合がある。

## 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

教育総務課

議案書ページ

| 一般会計             |   |   | 番号                                                            | 110231 | (単位:千円) |       |     |       |      |
|------------------|---|---|---------------------------------------------------------------|--------|---------|-------|-----|-------|------|
| 款                | 項 | 目 | 補正前の額                                                         | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
| 10               | 2 | 3 |                                                               |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| 小学校教育振興費         |   |   | 362,111                                                       | 250    | 362,361 |       |     |       | 250  |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                         | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
|                  |   |   |                                                               |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| 児童用図書購入          |   |   | 4,000                                                         | 250    | 4,250   |       |     |       | 250  |
| ① 補正の概要          |   |   | 令和6年度寄付金の趣旨により市内小・義務教育学校児童用に図書を購入するもの。                        |        |         |       |     |       |      |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | 令和7年3月に寄付金があり、寄付者の意向により、小学校及び義務教育学校(前期課程)の児童用に図書を購入する必要があるため。 |        |         |       |     |       |      |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | 児童用図書購入(事業費:250千円)<br>・市内小学校7校、義務教育学校2校(前期課程用)の9校に児童用図書を購入する  |        |         |       |     |       |      |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源: なし                                                        |        |         |       |     |       |      |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

教育総務課

議案書ページ

(単位:千円)

| 一般会計             |   |   | 番号                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 110314 |         |        |        |       |       |
|------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|--------|--------|-------|-------|
| 款                | 項 | 目 | 補正前の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 補正額    | 累計      | 財源内訳   |        |       |       |
| 10               | 3 | 1 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |        |         | 国県支出金  | 地方債    | その他特財 | 一般財源  |
| 中学校施設整備費         |   |   | 12,914                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 98,296 | 111,210 | 31,749 | 67,000 |       | ▲ 453 |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 補正額    | 累計      | 財源内訳   |        |       |       |
|                  |   |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |        |         | 国県支出金  | 地方債    | その他特財 | 一般財源  |
| 井波中学校体育館空調整備事業   |   |   | 10,802                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 98,296 | 109,098 | 31,749 | 67,000 |       | ▲ 453 |
| ① 補正の概要          |   |   | 井波中学校体育館に空調設備を設置するための工事請負費及び工事監理業務委託料を計上するもの                                                                                                                                                                                                                                                                                       |        |         |        |        |       |       |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | 市内小中義務教育学校の学校体育館に空調設備を設置し、災害発生時の指定避難所機能の強化を図るため                                                                                                                                                                                                                                                                                    |        |         |        |        |       |       |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | <p>井波中学校体育館空調設備設置事業(全体事業費:109,098千円 うち6月補正98,296千円)</p> <p>【事業概要】</p> <p>施設概要 : A=1,816㎡(1階アリーナ 1,184㎡、2階ホール等 632㎡)</p> <p>設置工事 : 工事期間:令和7年9月~令和8年2月(予定)</p> <p>【予算内訳】</p> <p>①工事監理業務委託料…5,775千円</p> <p>②空調設備設置工事…92,521千円</p> <p>【参考】</p> <p>・4月補正で、設計業務委託料10,802千円を予算措置済</p> <p>・空調整備に係る国庫補助金「空調設備整備臨時特例交付金」は、4月17日に内定を得ている。</p> |        |         |        |        |       |       |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源: (国1/2)空調設備整備臨時特例交付金 31,749千円、緊急防災・減災事業債 44,300千円、防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 31,100千円                                                                                                                                                                                                                                                   |        |         |        |        |       |       |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

教育総務課

議案書ページ

| 一般会計             |   |   | 番号                                                            | 110331 | (単位:千円) |       |     |       |      |
|------------------|---|---|---------------------------------------------------------------|--------|---------|-------|-----|-------|------|
| 款                | 項 | 目 | 補正前の額                                                         | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
| 10               | 3 | 3 |                                                               |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| 中学校教育振興費         |   |   | 201,311                                                       | 250    | 201,561 |       |     |       | 250  |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                         | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
|                  |   |   |                                                               |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| 生徒用図書購入          |   |   | 3,600                                                         | 250    | 3,850   |       |     |       | 250  |
| ① 補正の概要          |   |   | 令和6年度寄付金の趣旨により市内中・義務教育学校生徒用に図書を購入するもの。                        |        |         |       |     |       |      |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | 令和7年3月に寄付金があり、寄付者の意向により、中学校及び義務教育学校(後期課程)の生徒用に図書を購入する必要があるため。 |        |         |       |     |       |      |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | 生徒用図書購入(事業費:250千円)<br>・市内中学校6校、義務教育学校2校(後期課程用)の8校に生徒用図書を購入する  |        |         |       |     |       |      |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源: なし                                                        |        |         |       |     |       |      |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

生涯学習スポーツ課

議案書ページ

23

| 一般会計             |   |   | 番号                                                                      | 110531 | (単位:千円) |       |     |       |       |
|------------------|---|---|-------------------------------------------------------------------------|--------|---------|-------|-----|-------|-------|
| 款                | 項 | 目 | 補正前の額                                                                   | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |       |
| 10               | 5 | 3 |                                                                         |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源  |
| 社会体育館管理費         |   |   | 199,007                                                                 | 7,590  | 206,597 |       |     | 4,744 | 2,846 |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                                   | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |       |
|                  |   |   |                                                                         |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源  |
| 福光体育館トレーニング機器購入  |   |   | 0                                                                       | 7,590  | 7,590   |       |     | 4,744 | 2,846 |
| ① 補正の概要          |   |   | 日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成(地方公共団体スポーツ活動助成・大型スポーツ用品)を受け、福光体育館トレーニング機器を更新するもの |        |         |       |     |       |       |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | 既設機器の経年劣化で破損が酷く、管理者において補修を行っているが抜本的な補修とならないため更新する必要がある。                 |        |         |       |     |       |       |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | 福光体育館トレーニング機器購入事業(事業費:7,590千円)<br>・既存の6基を更新し、10種目のトレーニングが可能な機器を購入する     |        |         |       |     |       |       |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源:日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金4,744千円                                       |        |         |       |     |       |       |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

生涯学習スポーツ課

議案書ページ

23

| 一般会計             |   |   | 番号                                                                                                            | 110536 |        | (単位:千円) |     |       |       |
|------------------|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|---------|-----|-------|-------|
| 款                | 項 | 目 |                                                                                                               |        |        | 財源内訳    |     |       |       |
| 10               | 5 | 3 | 補正前の額                                                                                                         | 補正額    | 累計     | 国県支出金   | 地方債 | その他特財 | 一般財源  |
| その他施設維持費         |   |   | 12,129                                                                                                        | 2,759  | 14,888 |         |     |       | 2,759 |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                                                                         | 補正額    | 累計     | 財源内訳    |     |       |       |
|                  |   |   |                                                                                                               |        |        | 国県支出金   | 地方債 | その他特財 | 一般財源  |
| 圧雪車修繕料           |   |   | 0                                                                                                             | 2,369  | 2,369  |         |     |       | 2,369 |
| ① 補正の概要          |   |   | 圧雪車の破損部品等の取替調整等を行うもの                                                                                          |        |        |         |     |       |       |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | スキーシーズン終了後の確認点検により判明した劣化部品の取替や調整等を行い、安全に稼働する状態にするため。                                                          |        |        |         |     |       |       |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | たいらクロスカントリー場圧雪車修繕料(事業費:2,369千円)<br>・圧雪ロータフィニッシュゴム取替え<br>・脱輪ハブ脱着 スリーブ及びベアリング、シール取替え<br>・作動油関係の点検交換<br>・消耗品交換 等 |        |        |         |     |       |       |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源: なし                                                                                                        |        |        |         |     |       |       |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                                                                         | 補正額    | 累計     | 財源内訳    |     |       |       |
|                  |   |   |                                                                                                               |        |        | 国県支出金   | 地方債 | その他特財 | 一般財源  |
| 指定管理料精算(過年度分)    |   |   | 0                                                                                                             | 390    | 390    |         |     |       | 390   |
| ① 補正の概要          |   |   | たいらクロスカントリー場指定管理料の精算(過年度)を行うもの。                                                                               |        |        |         |     |       |       |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | 令和6年度の施設等の修繕における指定管理料精算(過年度)が必要なため。                                                                           |        |        |         |     |       |       |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | たいらクロスカントリー場指定管理料精算(過年度分)(事業費:390千円)<br>・修繕料の精算                                                               |        |        |         |     |       |       |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源:なし                                                                                                         |        |        |         |     |       |       |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

文化・世界遺産課

議案書ページ

(単位: 千円)

| 一般会計                           |   |   | 番号                                                                                                                        | 110451 | (単位: 千円) |       |     |       |       |
|--------------------------------|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|----------|-------|-----|-------|-------|
| 款                              | 項 | 目 |                                                                                                                           |        |          | 財源内訳  |     |       |       |
| 10                             | 4 | 5 | 補正前の額                                                                                                                     | 補正額    | 累計       | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源  |
| 文化財保護費                         |   |   | 31,897                                                                                                                    | 1,095  | 32,992   |       |     |       | 1,095 |
| 補正概要(事業名等)                     |   |   | 補正前の額                                                                                                                     | 補正額    | 累計       | 財源内訳  |     |       |       |
|                                |   |   |                                                                                                                           |        |          | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源  |
| 市指定文化財「井波別院瑞泉寺」<br>雨漏り修繕工事等補助金 |   |   | 0                                                                                                                         | 1,095  | 1,095    |       |     |       | 1,095 |
| ① 補正の概要                        |   |   | 南砺市指定文化財保存事業費補助金交付制度により、瑞泉寺所有文化財の保存修理事業を補助するもの                                                                            |        |          |       |     |       |       |
| ② 補正予算計上を<br>必要とする理由           |   |   | 昨年度の大雪等により、き損や雨漏り等が発生した瑞泉寺の文化財を早急に修理する必要があるため                                                                             |        |          |       |     |       |       |
| ③ 補正予算(事業)の<br>内容              |   |   | 南砺市指定文化財保存事業費補助金 1,095千円<br><br>事業主体: 井波別院瑞泉寺<br>補助内容<br>・文化財保存修理事業3,652千円に対し、1,095千円(30%)を補助する<br>瑞泉寺「虎の間」の屋根など18か所の保存修理 |        |          |       |     |       |       |
| ④ 特記事項<br>(特定財源等)              |   |   | 財源: なし                                                                                                                    |        |          |       |     |       |       |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

文化・世界遺産課

議案書ページ

(単位:千円)

| 一般会計             |   |   | 番号                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 110461 |        |        |     |       |        |
|------------------|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|--------|-----|-------|--------|
| 款                | 項 | 目 | 補正前の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 補正額    | 累計     | 財源内訳   |     |       |        |
| 10               | 4 | 6 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |        |        | 国県支出金  | 地方債 | その他特財 | 一般財源   |
| 芸術文化推進費          |   |   | 8,499                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 20,890 | 29,389 | 10,049 |     |       | 10,841 |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 補正額    | 累計     | 財源内訳   |     |       |        |
|                  |   |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |        |        | 国県支出金  | 地方債 | その他特財 | 一般財源   |
| 文化芸術創造拠点形成事業     |   |   | 0                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 20,890 | 20,890 | 10,049 |     |       | 10,841 |
| ① 補正の概要          |   |   | 子どもや若い世代など多様な市民に文化芸術に親しむきっかけを提供し、文化芸術ネットワークの構築を目指す文化庁補助事業「文化芸術創造拠点形成事業」を実施する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |        |        |        |     |       |        |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | 文化芸術振興費補助金(国1/2以内)10,049千円の採択を受け、委託料を計上するもの。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |        |        |        |     |       |        |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | <p>文化芸術創造拠点形成事業(委託料:20,890千円)</p> <p>■ワールドミュージック事業開催業務委託料:20,271千円</p> <p>①市民向け文化芸術アウトリーチ・ワークショップ<br/>音楽・芸術の体験ワークショップを開催し、市民が地域コミュニティに参画し、文化芸術に感心を持つきっかけとする。</p> <p>②文化芸術団体向けシンポジウム<br/>文化芸術団体の意見交換や交流の場を設ける。</p> <p>③国内外アーティストと地域住民の交流<br/>国内外アーティストを南砺市で受け入れ、地域住民と交流しながら、南砺の文化資源を取り入れた作品を創造する。</p> <p>④文化芸術活動の成果発表<br/>アウトリーチやワークショップに参加した市民や文化芸術団体に成果発表の場を提供する。</p> <p>⑤文化芸術団体の支援、担い手育成<br/>市内の文化芸術団体を対象に、世界各国のプロアーティストから直接指導を受けるプログラムを実施する。</p> <p>⑥舞台芸術を支える技術講座<br/>舞台芸術を学びたいという市民に対し、会場装飾やステージ構成、撮影などの技術を学べる講座を開く。</p> <p>■経済波及効果調査業務委託料:619千円<br/>事業実施に伴う、経済波及効果の分析・調査</p> <p>①来場者数の推計(国内外・南砺市内外、宿泊・日帰り別等)</p> <p>②来場者の消費支出の推計(交通費、宿泊費、飲食費、土産等買物代)</p> <p>③経済波及効果の積算および分析</p> |        |        |        |     |       |        |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源:文化芸術振興費補助金(文化庁令和7年度文化芸術創造拠点形成事業 国1/2以内)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |        |        |        |     |       |        |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

こども課

議案書ページ

16

| 一般会計             |   |   | 番号                                                                                                                                                                                                       | 132112 | (単位:千円) |       |     |       |      |
|------------------|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|-------|-----|-------|------|
| 款                | 項 | 目 | 補正前の額                                                                                                                                                                                                    | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
| 3                | 2 | 1 |                                                                                                                                                                                                          |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| こども家庭センター費       |   |   | 18,149                                                                                                                                                                                                   | 970    | 19,119  | 388   |     | 96    | 486  |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                                                                                                                                                                    | 補正額    | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
|                  |   |   |                                                                                                                                                                                                          |        |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| 子育て世帯訪問支援事業      |   |   | 0                                                                                                                                                                                                        | 970    | 970     | 388   |     | 96    | 486  |
| ① 補正の概要          |   |   | 家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭・妊産婦・ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問支援員が訪問し、支援することで家庭や養育環境を整えるもの。                                                                                                                           |        |         |       |     |       |      |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | 年々、要保護児童対策地域協議会で把握する対象者や、子育て・家事に負担・不安を抱える妊産婦が多くなっていることから、支援を行うことで養育環境を整えるもの。                                                                                                                             |        |         |       |     |       |      |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | 児童福祉法の一部改正により市町村が実施できることとなった、家事・養育に係る援助やその他の必要な支援を行う「子育て世帯訪問支援事業」を行うもの。<br><br>・傷害保険・賠償責任保険料 36千円<br>・業務委託料 4,860円/時間(訪問支援費3,000円+交通費1,860円)<br>訪問1回2時間まで、最大48時間(最長6か月)まで利用可<br>(4,860円×48時間)×4件分 計934千円 |        |         |       |     |       |      |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源: (国1/3)子ども・子育て支援交付金 194千円<br>(県1/3)地域子育て支援充実事業費補助金 194千円<br>子育て世帯訪問支援事業負担金 96千円                                                                                                                       |        |         |       |     |       |      |

# 令和7年度6月補正予算説明資料

担当課

こども課

議案書ページ

16

| 一般会計             |   |   | 番号                                                                         | 13223 | (単位:千円) |       |     |       |      |
|------------------|---|---|----------------------------------------------------------------------------|-------|---------|-------|-----|-------|------|
| 款                | 項 | 目 | 補正前の額                                                                      | 補正額   | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
| 3                | 2 | 2 |                                                                            |       |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| 母子家庭等就業自立支援費     |   |   | 0                                                                          | 1,200 | 1,200   | 900   |     |       | 300  |
| 補正概要(事業名等)       |   |   | 補正前の額                                                                      | 補正額   | 累計      | 財源内訳  |     |       |      |
|                  |   |   |                                                                            |       |         | 国県支出金 | 地方債 | その他特財 | 一般財源 |
| 高等職業訓練促進給付金      |   |   | 0                                                                          | 1,200 | 1,200   | 900   |     |       | 300  |
| ① 補正の概要          |   |   | ひとり親の生活の安定に資する資格取得を促進するため、高等職業訓練促進給付金を給付するもの。                              |       |         |       |     |       |      |
| ② 補正予算計上を必要とする理由 |   |   | R7年4月～R8年3月までの高等職業訓練促進給付金について、4月に新規申請があったもの。                               |       |         |       |     |       |      |
| ③ 補正予算(事業)の内容    |   |   | 高等職業訓練給付金 1,200千円<br>・申請があった対象資格：准看護師<br>・ひとり親 市民税非課税世帯 月額100,000円×1人×12カ月 |       |         |       |     |       |      |
| ④ 特記事項(特定財源等)    |   |   | 財源：(国3/4)母子家庭等対策総合支援事業費補助金 900千円                                           |       |         |       |     |       |      |

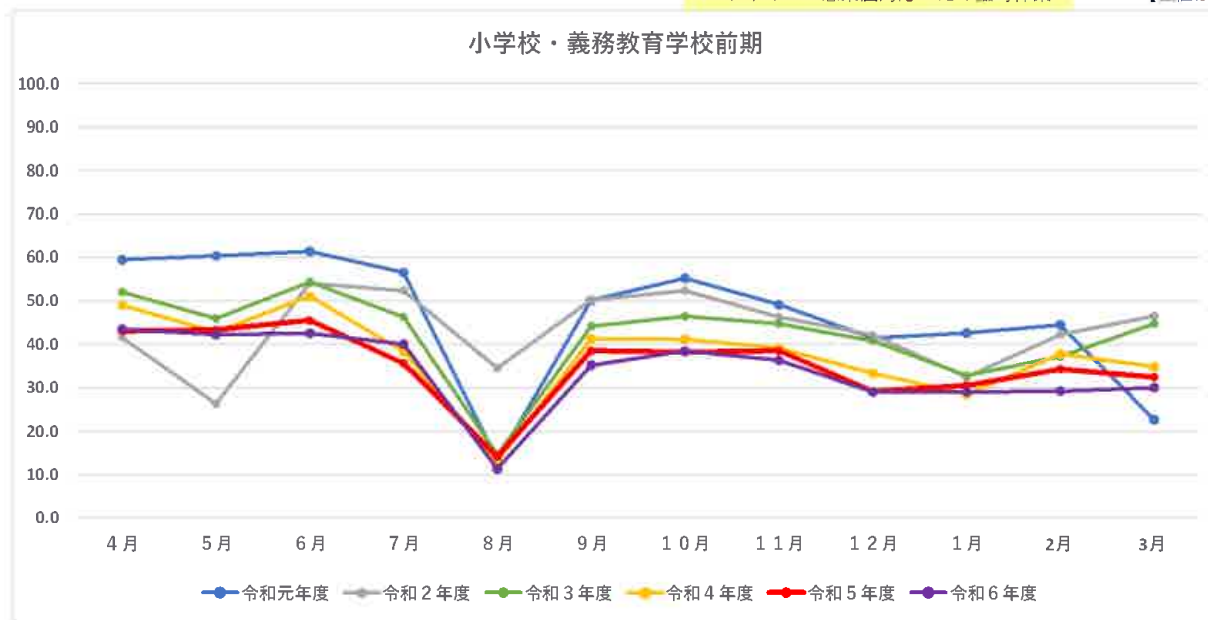
## 令和 6 年度南砺市立学校教職員の時間外勤務時間について

## 小学校・義務教育学校前期

|       | 4 月  | 5 月  | 6 月  | 7 月  | 8 月  | 9 月  | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月  | 2 月  | 3 月  |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 令和元年度 | 59.5 | 60.3 | 61.4 | 56.5 | 13.2 | 50.1 | 55.2 | 49.1 | 41.4 | 42.6 | 44.4 | 22.6 |
| 令和2年度 | 41.6 | 26.3 | 54.0 | 52.3 | 34.5 | 50.2 | 52.3 | 46.3 | 42.1 | 32.4 | 42.2 | 46.5 |
| 令和3年度 | 52.0 | 45.9 | 54.3 | 46.3 | 14.6 | 44.1 | 46.4 | 44.7 | 40.7 | 32.8 | 37.1 | 44.7 |
| 令和4年度 | 49.0 | 42.8 | 51.0 | 38.3 | 13.0 | 41.2 | 41.1 | 39.1 | 33.3 | 28.5 | 37.7 | 34.8 |
| 令和5年度 | 43.0 | 43.3 | 45.5 | 35.6 | 14.1 | 38.5 | 38.2 | 38.5 | 29.2 | 30.5 | 34.3 | 32.4 |
| 令和6年度 | 43.5 | 42.2 | 42.5 | 40.0 | 11.3 | 35.1 | 38.4 | 36.3 | 29.0 | 29.0 | 29.2 | 30.0 |

新型コロナウイルス感染症対応のため臨時休業

【数値は時間】

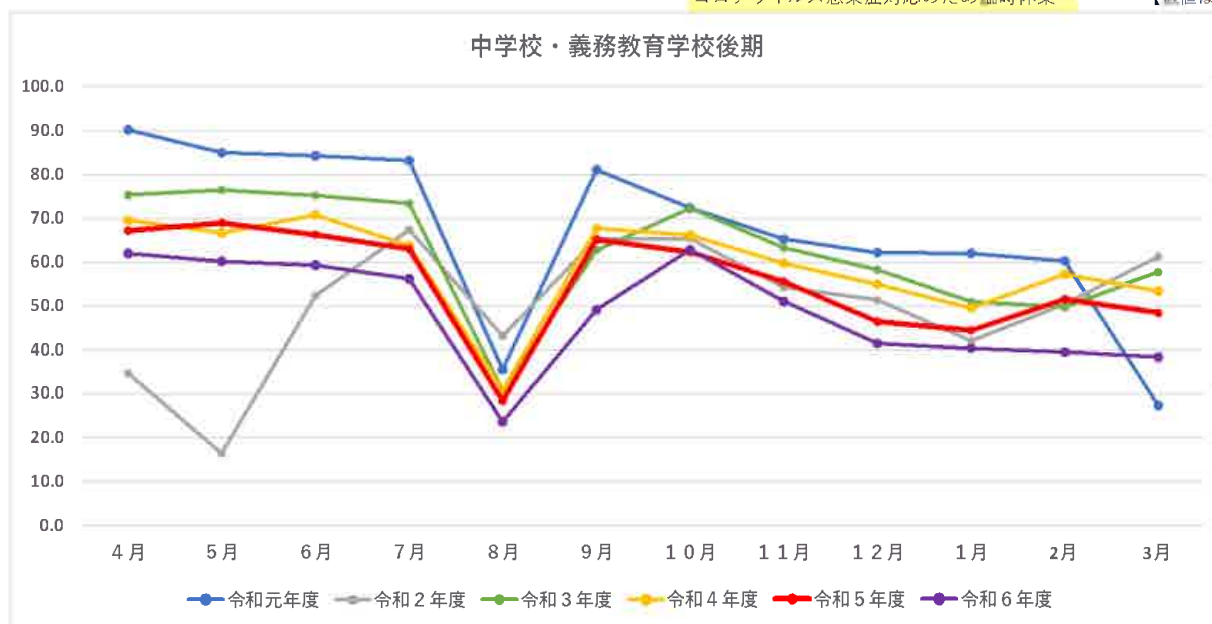


## 中学校・義務教育学校後期

|       | 4 月  | 5 月  | 6 月  | 7 月  | 8 月  | 9 月  | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月  | 2 月  | 3 月  |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 令和元年度 | 90.2 | 85.0 | 84.3 | 83.2 | 35.5 | 81.1 | 72.4 | 65.3 | 62.2 | 62.0 | 60.3 | 27.4 |
| 令和2年度 | 34.7 | 16.4 | 52.4 | 67.4 | 43.2 | 65.4 | 65.4 | 54.3 | 51.4 | 42.1 | 50.5 | 61.3 |
| 令和3年度 | 75.4 | 76.5 | 75.2 | 73.4 | 30.8 | 62.8 | 72.3 | 63.3 | 58.3 | 51.0 | 49.8 | 57.6 |
| 令和4年度 | 69.6 | 66.7 | 70.8 | 63.8 | 30.9 | 67.7 | 66.2 | 59.8 | 55.0 | 49.6 | 57.3 | 53.4 |
| 令和5年度 | 67.2 | 69.0 | 66.3 | 63.0 | 28.4 | 65.2 | 62.3 | 55.6 | 46.5 | 44.5 | 51.6 | 48.5 |
| 令和6年度 | 62.0 | 60.2 | 59.3 | 56.3 | 23.6 | 49.2 | 62.9 | 51.1 | 41.5 | 40.4 | 39.5 | 38.4 |

新型コロナウイルス感染症対応のため臨時休業

【数値は時間】



## 学校のあり方等の検討状況について（令和7年6月末時点）

教育総務課

### 1 第4回福光地域学校統合検討委員会

#### ①開催日時

令和7年6月17日（火）19時～20時35分

#### ②協議事項、決定事項

- ・福光地域の学校の統合時期について協議し、小学校・中学校ともに、統合時期を令和10年4月1日とすることで決定した。
- ・ただし、令和8年3月までに福光地域学校統合検討委員会から「統合に関する提言書」が教育委員会に提出されることを前提としている。
- ・次回の第5回検討委員会で、再編パターンを確定し、小学校の数を決定予定

（参考）再編パターン2案

【案1】中学校1校・小学校1校

【案2】中学校1校・小学校2校

#### ③次回の開催

令和7年8月中を予定

### 2 第2回城端地域学校のあり方検討委員会

#### ①開催日時

令和7年5月21日（水）19時～20時35分

#### ②協議事項、決定事項

- ・城端地域の学校のあり方を協議し、今後は、案1「城端小学校を残し、城端中学校は他地域の中学校と統合」と案2「城端小学校と城端中学校を統合し、城端地域に義務教育学校を設置」の2つの案に絞って検討を進めることで決定した。
- ・7月に地域説明会を開催し、第2回城端地域学校のあり方検討委員会で絞った上記の2案について、城端地域の住民に説明する。

#### （地域説明会の開催日時）

| 開催日時             | 開催場所     |
|------------------|----------|
| 令和7年7月12日（土）14時～ | 城端小学校    |
| 令和7年7月17日（木）19時～ | 城端さくら保育園 |

※開催案内は、6月25日に城端地域に全戸配布済

#### ③次回の開催

令和7年9月又は10月を予定

令和7年7月7日

## 教育支援センター「いおう教室」移転について

南砺市教育センター

## 1 いおう教室 現在の場所

福光青少年センター 3階

## 2 いおう教室移転の経緯

- ・南砺市全域から児童生徒が通いやすい場所であること。
- ・老朽化に伴い、非常階段である外の階段が使用できない状態になっている。そのため、現在の場所は活動するには不適切な場所だと、消防署から指摘があった。階段を修繕するには多額の費用がかかる。

※ 以上のことから、移転を検討することになった。

## 3 移転場所候補

- ① 城端市民センター
- ② 福光高校跡地(1階図書室)
- ③ 福光高校跡地(2階1号棟)
- ④ 喜知屋(福野地域) 等

※ 南砺市全域から通う立地的な面、部屋の広さ、修繕費用等を考慮して、①城端市民センターがよいのではないかと考える。

## 4 移転場所

城端市民センター

## 5 今後の予定

## (1) 移転に係る必要予算

- ・空調設備修理
- ・電話線設定
- ・Wi-Fi を引く
- ・下見により必要と思われる物品(ホワイトボード、看板等)

## (2) 荷物等移動について

- ① 6月上旬に城端市民センターの下見
- ② 6月下旬から7月下旬にかけて、いおう教室内の物品を整理整頓
- ③ 8月19日(火)城端市民センター内の荷物整理
- ④ 8月20日(水)福光青少年センターから城端市民センターへ引っ越し

## (3) 周知

- ・市議会 … 6月23日 議会にて城端市民センターの空調設置予算の議決
- ・教育委員 … 7月 7日 定例教育委員会
- ・学校(校長) … 7月10日 校長会
- ・通級児童生徒・保護者、学校、保護者 … 7月11日以降に案内配付、センターだより、センターHP等
- ・地域 … 7月25日発行 広報「なんと」8月号

## (4) 城端市民センターでのいおう教室 運用開始日

令和7年9月1日(月)

# 令和7年度ふるさと教育推進事業計画

資料 7

【小学校】（7校 1,088 千円）



新規



継続

| 学校名       | 計画額     | 主 な 事 業 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 井波<br>小学校 | 164,000 | <p>（全学年）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木彫り音頭を体験する。</li> <li>・隔週水曜日朝に地域の方の読み聞かせで、本に親しむ。</li> </ul> <p>（4～6年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「クラブ活動 茶道、料理、木彫刻、手芸クラフト、運動、ダンス」地域の名人等を講師に迎える。</li> </ul> <p>（1年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園探索を探索し、自然に親しむ。</li> <li>・<u>地域の方からアサガオの育て方を学ぶ。</u></li> </ul> <p>（2年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まち探検をしたり、地域の方から井波に伝わる民話を聞いたりする。</li> <li>・<u>地域の農業指導員の方から野菜の育て方等を学ぶ。</u></li> </ul> <p>（3年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市の伝統的な建造物等を調べたり、それらに携わる方の話を聞いたりする。</li> <li>・井波の魅力ある場所や人々について調べ、そのよさに気づき、発信する。</li> </ul> <p>（4年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の環境保全についての調べ、自分たちができることを考え取り組む。</li> <li>・井波地域の伝統的な行事や祭り等を調べたり、携わる人の話を聞いたりする。</li> <li>・井波俳句の会から俳句づくりを学ぶ。</li> <li>・琴の基本奏法を教わり、演奏体験する。</li> </ul> <p>（5年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルギットにらの取組を通して、地域の特産物について調べたり、携わる人の話を聞いたりする。</li> </ul> <p>（6年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方へのインタビューを通して、地域のよさを再発見、再確認し、地域への理解を深める。</li> <li>・彫刻師や糸鋸師から、彫り方や切り方を学ぶ。</li> </ul> |
| 城端<br>小学校 | 155,000 | <p>（全学年）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年で体験・学習した地域の特色をまとめ「城端マップ」を作成し、市内外の人に広める冊子を作成する。</li> </ul> <p>（1年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城端さくら保育園児と工作づくり等を行い交流する。</li> </ul> <p>（2年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・となみ総合支援学校との交流学习を通して、思いやりの心を育てる。</li> <li>・地域の方から、野菜の育て方を教えてもらう中で、野菜作りの苦労や工夫を知り、収穫の喜びを味わう。</li> </ul> <p>（3年生）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方の指導の下、絶滅危惧種であるギフチョウの幼虫を育て次の年の春に放蝶することを通して、繁殖の手助けを行い、自然愛護の心を育てる。</li> <li>・山間部の地域の暮らし（相倉合掌造り集落）や平野部の商店街の様子（福光駅周辺）を見学し、南砺市ないの地域の特徴を学ぶ。</li> </ul> <p>（4年生）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

|           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|           |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に話を聞いたり、桜ヶ池の観歴史を調べたりして、桜ヶ池を開拓した先人の思いを知る</li> <li>・曳山祭、つごもり大市への参加を通して、伝統的に行われている行事に関わる人々の思いに触れたり、地域の方と共に参加することの喜びを味わったりする。</li> </ul> <p>(5年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方の指導の下、米作りを体験する中で、米作りの苦労や工夫、地域の方の技のすごさを学び、収穫した米を使って料理することを通して、収穫の喜びと感謝の心を育てる。</li> </ul> <p>(6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城端織について地域の方の話を聞いたり、実際に城端織を体験したりすることを通して、地域の歴史や伝統文化の良さを味わう。</li> </ul> <p>(4～6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs 活動について、調べたり、自分たちにできる活動を考えたりして自分の生活に生かすとともに、地域や周りの人に働きかける。</li> </ul> <p>(特別支援学級)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方を講師に招き、焼き物製作体験をすることで、自分で考え活動したことが形になることを喜び、働くことの大切さを感じる。</li> </ul> <p>(織物クラブ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・城端の絹織物の体験をし、作品を作ることを通して、城端の伝統を大切にしたい気持ちを養う。</li> </ul> <p>(民謡クラブ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・むぎや踊りやこきりこ踊り、古代神等の踊りを地域の方から学び、伝統的文化の良さを学び、受け継ぐ喜びを味わう。</li> <li>・特別養護老人ホームきららの方とできる方法での交流活動を行う。</li> </ul> |
| 上平<br>小学校 | 95,000  | <p>(1・2年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域探検や植物・野菜栽培を通して、人・もの・ことと関わり、自分たちの地域に親しみをもつ。</li> </ul> <p>(3・4年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間に、地域の自然環境を生かした養蚕業や伝統的な合掌造りについて学び、そのよさを知るとともに、守り育てていこうという意欲を高める(活動例:3年生…<a href="#">古くから伝わるもの</a>、4年生…水はどこから、自然災害に備えるまちづくり)。</li> </ul> <p>(5・6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合掌造り等の世界遺産や、伝統的な和紙作りについて学び、地域の宝を守ろうという意欲を高めるとともに、五箇山の未来について考える(活動例:6年生…卒業証書の和紙すき体験)。</li> <li>・ユネスコスクール加盟校としての活動発表や、民謡学習、鼓笛演奏等を通じて、伝統文化等を積極的に学び、その成果を学校行事等で発表することで、地域と連携してふるさとの良さを発信する。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 福野<br>小学校 | 256,000 | <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特産のスプレー菊を栽培し、菊まつりを体験する。</li> <li>・福野のすてきなところや面白いところを見付け、地域への理解を深め、自分たちの思いや考えを発信する(夜高、あんどんづくり体験、夜高太鼓体験、ユカタデダンス体験 等)。</li> </ul> <p>(4年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福野の自然について調べたり話を聞いたりする。</li> <li>・地域の琴演奏家を招いて琴の演奏を聞いたり、実際に演奏の体験をしたりする。</li> </ul> <p>(5年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表的な米「コシヒカリ」の田植えや稲刈り体験を通して、特産品への理解を深める。地域の特産物のサトイモを栽培したり調理したりして理解を深める。里いもまつりで総合的な学習の時間で、調べたこと等を発信し、南砺のPRをする。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

|                 |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                 |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土の食文化を調べたり、郷土料理について理解を深めたりする。</li> </ul> <p>(6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉施設職員より話を聴いたり、体験活動等の実践を通して障害者や高齢者福祉についての理解を深める。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 福光<br>中部<br>小学校 | 164,000 | <p>(1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「南砺あさがお会」の方から、あさがおの育て方、栽培のポイント、押し花づくりについて学ぶ。</li> </ul> <p>(2年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福光地域の施設を見学したり、施設の人の話を聞いたりして、地域の特産物や人々の思いを知る。</li> </ul> <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のバット工場の方から話を聞き、バット工場の歴史や働く人の願いを知る。</li> </ul> <p>(4年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な環境について調査する活動を行い、自分たちの取組に生かす。</li> <li>・木彫りや紙すきを体験を通して、地域の伝統のよさに気付く。</li> </ul> <p>(5年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の行動や備えについて、地域の専門家からの話を聞いたり、実際に避難・消火体験をしたりして、防災意識を高める。</li> </ul> <p>(6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方から和紙コサージュの作り方を学び、卒業式に胸に付けるコサージュを実際に作る。</li> </ul> <p>(特別支援学級)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅福光で特産品を調べ、買い物したものを使って調理をする。</li> <li>・ふるさとカレンダーを作る。</li> </ul> |
| 福光<br>南部<br>小学校 | 108,000 | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南部校区安全の集い</li> <li>・地域の方の運動会への招待</li> <li>・「なんとの日」にちなんだ給食</li> <li>・学校給食週間</li> <li>・合唱指導</li> <li>・地域の講師による授業</li> </ul> <p>(1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園児との交流</li> </ul> <p>(1・2年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜作り体験学習</li> <li>・りんご園での交流学习</li> <li>・昔から伝わる遊び体験</li> </ul> <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大豆づくりの体験学習</li> <li>・校区の昔を調べ、まとめる学習（昔話、地域をつくった人）</li> <li>・南砺市内での体験学習</li> </ul> <p>(4年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区の自然や施設を調べ、自然や施設に関わる方と交流する学習</li> <li>・環境について調べ、エコ活動や実践発表をする学習</li> </ul> <p>(5年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米づくりの体験学習</li> </ul>                                                                                                        |

|                 |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                 |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区的特産物である干柿を調べ、干柿づくり体験する学習<br/>(6年生)</li> <li>・地域のお年寄りと交流する学習</li> <li>・地区の防災について調べ、自分たちにできることを考える。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 福光<br>東部<br>小学校 | 146,000 | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日見守っている見守り隊の方や子供110番の家にお礼の手紙を届け、感謝の思いを伝える。</li> </ul> <p>(1学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度入学予定の園児を招き、小学校の楽しさを伝える。</li> </ul> <p>(2年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に住んでおられる素敵な人(手品師、民謡歌手等)を招へいして、披露していただいたり、話を聞いたりすることで、地域への愛着を深める。</li> </ul> <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師から干柿づくりの喜びや苦勞を聞いたり、実際に干柿づくりを体験したりすることを通して学んだことを発表する中で、地域の良さや特産品の良さを感じ取る。</li> <li>・井波地区を探索し(瑞泉寺、八日町通り)、南砺市の古い建物やそれにつながる歴史や伝統工芸等について学ぶ。</li> <li>・社会科「市の様子」の学習で南砺市の古い建物やそれにつながる歴史や伝統工芸等について学ぶ。</li> </ul> <p>(4年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和紙すき体験を通して、南砺市の伝統文化や民俗にふれ、理解を深める。</li> <li>・金沢美術工芸大学の学生を招き、作品づくりの技能を学ぶ。</li> </ul> <p>(5年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校田の指導者を招へいして、学校田の管理方法や、米作りのやりがいや大変さ等を学ぶ。</li> </ul> <p>(6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師指導の下、行灯の制作を行い、7月に行われる「ねつおくり祭り」で展示し地域の方に見てもらおう。</li> <li>・講師を招き、卒業式でつけるコサージュづくりについて学ぶ。</li> </ul> |

【中学校】(6校 761 千円)

 **新規**  **継続**

| 学校名       | 計画額     | 主 な 事 業 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 井波<br>中学校 | 124,000 | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「木遣り踊り」を学ぶ体験練習会を実施し、体育大会で披露することでふるさと井波を愛する心を育む。</li> <li>・生徒会主体でボランティア活動を学校内外で行い、ふるさと井波のために尽くそうとする心や実践しようとする態度を育てる。</li> </ul> <p>(1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習等を通して、市内の他地域(平地域)の特色と比較しつつ、井波のよさや課題について調べ、考えを深める。</li> </ul> <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・井波地域の方との触れ合いや、体験的な活動、調査活動を通して、ふるさと井波への理解をさらに深めることで、ふるさと井波を誇りに思う生徒を育てる。</li> </ul> |

|           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 城端<br>中学校 | 127,000 | <p>(1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市の歴史・文化や伝統産業（井波地域）について、体験や見聞を通して学び、南砺のよさを知る（活動例：いなみ木彫りの里 創遊館にて木彫り体験と匠工房見学、井波彫刻総合会館見学、高瀬神社見学）。</li> <li>・地域で働く人々の体験や思いを聞くことによって、職業に対する興味・関心を高め、将来の職業や自分の生き方について考える。さらに、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、主体的に学習に取り組み、進路について考える。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 平<br>中学校  | 90,000  | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域から講師の方々をお迎えし、グループ毎に体験活動を行うことにより、ふるさと南砺のよさに気づき、ふるさと南砺を誇りに思う気持ちを育てる（五箇山郷土料理、そば打ち、城端パークソーセージ作り）。</li> <li>・継続して取り組んできている民謡学習の成果を発表するとともに、県内他地域の芸能・文化に触れ、ふるさと五箇山の魅力を改めて感じる。</li> <li>・平、上平地域にある老人福祉施設での交流活動および奉仕活動（清掃活動、ふれあい活動、民謡披露）を通して、ふるさと五箇山を誇りに思う心情を育む。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                   |
| 福野<br>中学校 | 168,000 | <p>(1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市を知るための個人テーマを設定し、調べ学習や体験学習を行うことを通して、ふるさとを愛し、誇りに思う心をもつ。</li> </ul> <p>(2年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の様々な職業の方や、地域の特色ある活動や伝統文化の継承に取り組む方の話を聞くことを通して、自らの生き方や地域の伝統文化を継承する方の思いについて深く考える。</li> </ul> <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間に地域の調べ学習等を通して学んだことをまとめ、発表する。</li> </ul>                                                                                                                                                                              |
| 福光<br>中学校 | 126,000 | <p>(1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市における伝統文化や芸能に触れたり体験したりする活動を通して、南砺市についての理解と郷土愛を育む（瑞泉寺や八日町通りの見学と木彫刻体験）。</li> </ul> <p>(2年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働くことの意義や心構え、マナーについて、地元講師を招聘してワークショップ形式の講演会を行い、働くことの意義や心構え、マナーについて理解を深める。</li> </ul> <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桂湖周辺トレッキング、カヌー体験を通じて、南砺市の自然に親しみ、ふるさとについての理解を深めることで、郷土に対しての誇りと愛着をもつ。</li> </ul>                                                                                                                                         |
| 吉江<br>中学校 | 126,000 | <p>(1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の伝統文化について、講話を聞いたり体験したりして、郷土への理解を深める（武者絵付け体験）。</li> <li>・五箇山地域の文化や芸能について、地元の方から話を聞いたり、体験したりする活動を通して、南砺市への理解と郷土愛を育む（合掌造り集落散策、五箇山和紙の里、和紙すき体験）。</li> </ul> <p>(2年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・井波地区の文化や伝統、人口減に対する様々な方策等について、現地で取り組む人々から直接学ぶことを通して、ふるさと南砺市への理解を深め、自らの関わり方を考える機会とする（「井波の魅力を学ぶ」講師による講演、瑞泉寺見学、八日町通り散策、木彫りの里 創遊館、木彫刻体験）。</li> </ul> <p>(3年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市の自然に親しみ、ふるさとについての理解を深めることで、郷土に対しての誇りと愛着をもつ（桂湖ビジターセンター「カヌー体験」「トレッキング」）。</li> </ul> |

| 学校名                   | 計画額    | 主 な 事 業 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------------|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 南砺つばき<br>学舎<br>(前期課程) | 96,000 | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・井口の花である椿を1～9年まで一人一鉢育てる活動を通して、植物を大切に育てる心を育てるとともに、ふるさと井口を愛する心を育てる。</li> <li>・福光地域の施設や街中（バットミュージアム、愛染苑、ささら屋、大谷川養殖場等）をめぐり、歴史的人物や文化について学んだり産業に触れたりすることで、特色ある地域づくりの思いに触れる。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 南砺つばき<br>学舎<br>(後期課程) | 88,000 | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市について学んだことを基に、南砺市の特色や特産物の紹介、特産物に関する商品開発等を発信することを通して、企画力やコミュニケーション能力、運営・実践力を身に付け、郷土愛を育てるとともに自分の将来について考える。</li> </ul> <p>(9年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市の魅力をパンフレットや動画にまとめ、語学研修の訪問先で南砺市をPRする。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 利賀学舎<br>(前期課程)        | 83,000 | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山菜採集や、白爵かぼちゃづくり、ロンレー子ども村での体験活動等、地域の自然と触れ合う体験活動を通して、地域の自然に対する理解と愛着を深める。</li> <li>・地域振興の取組を行っている方、地域の行事や歴史に詳しい方等を招き、話を聞いたり、地域のイベントに参加・協力することを通して、地域住民の思いや願いを知り、地域社会の一員としての自覚を深める。</li> <li>・民謡保存会の方を招き、利賀に伝わる民謡等の伝統芸能について学び、学習発表会や地域行事への参加を目指すとともに、地域の伝統を受け継ぐことの大切さについて理解を深める。</li> <li>・東京都武蔵野市の児童や南砺市内児童との交流活動において、地域の自然、歴史、文化等の紹介や他地域の特色を学ぶことを通して、地域のよさを見直し、地域への愛着をより深める。</li> </ul> <p>(3・4年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の老人福祉施設等を訪問し、地域の高齢者と触れ合い、交流を深めるとともに、ボランティアの大切さについて学ぶ。</li> </ul> <p>(6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都武蔵野市を訪問し、自分たちの地域の自然、歴史、文化等を紹介することにより、郷土のよさを実感する。</li> </ul> |
| 利賀学舎<br>(後期課程)        | 83,000 | <p>(全学年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民謡保存会の方を招き、利賀に伝わる民謡等の伝統芸能について学び、学習発表会で披露する。</li> <li>・運動会前に「むぎや節」を練習し運動会当日で保護者、地域の方の前で「むぎや節」を披露する。</li> <li>・ふるさとクリーン大作戦を地区別に保護者とともに実施する。</li> <li>・地域に伝わる、雪を使ったレクリエーション活動を体験し、雪の魅力に触れ、雪と共生しようとする意識を培う。</li> </ul> <p>(7年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南砺市内の文化施設や産業施設を見学することで、各地域のよさを知るとともに、利賀のよさを再認識する。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

令和7年度 南砺市子ども体験活動

やってみようよ！

はっけん



主催：南砺市教育委員会

いろいろな体験活動を  
夏休みにやってみよう！

たいけん

## ふしぎ発見・わくわく体験

【申込みしめきり 7月10日（木）】

1

## 電気について学ぼう！

対象

5～6年生

受講料

無料

発電の仕組みについて学ぼう！手廻し発電機を使って電気の発生の仕組みや水力発電所まで行き、水力の発電の仕組みを学ぶことができます。夏休みの自由研究にもなりますよ。

日程

8月18日（月）

手廻し発電機を使って発電の仕組みを学ぼう！

水力発電所へ行ってみよう！（市のバスを使って移動します）

講師

森 貴志さん（関西電力職員）

時間

9時00分～12時00分

会場

南砺市役所401会議室（南砺市荒木1550）

定員

20名



2

## 世界に1つだけの器を作ってみよう！（陶芸体験）

対象

1～6年生

受講料

1500円  
（材料費含む）

日程

①7月27日（日）器を作ってみよう

②8月30日（土）色を塗ろう

時間

10:00～11:30

※色塗りに来られない方の作品は、こちらで単色の色付けを行います。

講師

藤井 一範さん（陶造形作家・芸術博士・アトリエ陶染坊主宰）

陶芸教室運営委員のみなさん

会場

城端陶芸工房

定員

15名

南砺市城端1413-3

（城端小学校グラウンド向かい）

陶芸用の粘土を使って、カップと受け皿等を作ります。後日、作品に自分で色を塗って、世界に1つだけの作品が出来ますよ！親子でもご参加いただけます！



3

## みんなの科楽

身近な材料で不思議なおもちゃを作ろう！

対象

3～6年生

受講料

無料

日程

8月7日（木）

時間

9:00～11:00

講師

松山 友之さん（富山国際大学子ども育成学専 教授）

会場

地域包括ケアセンター 2階（南砺市北川166-1）

定員

12名程度

身近な材料で、不思議な動きや音・光に関係するおもちゃを作って、科学を楽しみましょう。面白い実験もします



4

## 南砺市の会社を見学してみよう！

対象

4～6年生

受講料

無料

日程

7月31日（木）

時間

8:45～12:00

見学先

①大建工業井波工場（南砺市井波1番地1）  
②松井機業（南砺市城端3393）  
※1日で2つの企業を巡ります。

定員

20名

市内には多くの企業があります！  
将来のために参加してみよう！



5

## カヌー教室

対 象

1～6年生

受講料

500円

(保険料含む)

日 程

8月3日(日)

時 間

10:00～12:00

講 師

桂湖スタッフのみなさん

会 場

桂湖ボート場

南砺市桂大沼1-40

定 員

15名(5名以上で開講します)

桂湖の大自然の中で、カヌーを体験しよう！1年生から参加できます。親子でもぜひご参加ください♪



## 【申込方法】 次のいずれかの方法でお申し込みください。7月10日(木)必着

- 郵送 〒939-1692 南砺市荒木1550 南砺市教育委員会教育部 生涯学習スポーツ課
- FAX 0763-52-6350 (左側のFAX用キリトリ線で切り取って送ってください。)
- インターネット QRコードよりお申し込みください。
- 直接窓口へ 市民センター(平、上平、利賀、井口)  
井波総合文化センター、福野文化創造センターヘリオス、福光福祉会館  
城端市民センター内 城端勤労青少年ホーム事務所、  
教育委員会生涯学習スポーツ課(南砺市役所 別館4階)



◇ 注意 ◇

- ・申し込み者が定員をこえたときは抽選になる場合があります。また、申し込み者が少ないときは教室を行わないことがあります。
- ・締切後、申し込みいただいた方全員に参加決定や準備物についての案内を送付します。
- ・各小学校では申し込みを受け付けておりません。

スターウォッチング

日時：7月25日(金)19:30～20:30 8月29日(金)19:30～20:30  
9月26日(金)19:00～20:00 10月17日(金)18:30～19:30

会場：南砺市埋蔵文化財センター別館(旧高瀬保育園)グラウンド  
申込不要！参加無料！ぜひお越しください♪

キリトリ線

## 令和7年度 南砺市子ども体験活動 参加申込書(生涯学習スポーツ課行き)

|      |           |                 |       |       |   |
|------|-----------|-----------------|-------|-------|---|
| ふりがな |           | 学年・年齢           | 性別    | ふりがな  |   |
| 名 前  |           | ( 年 才 )         | 男 ・ 女 | 保護者氏名 |   |
| 住 所  | 〒□□□-□□□□ | 連絡のとれる電話番号(携帯可) | ( )   | —     | — |
|      |           | 学校名             | 小 学 校 |       |   |

参加を希望される教室に○をつけてください。(いくつでも可、2・5はかつこ内もどちらかに○)

|       |                                    |       |                        |
|-------|------------------------------------|-------|------------------------|
| 希望 番号 | 教室名                                | 希望 番号 | 教室名                    |
| 1     | 電気について学ぼう！                         | 4     | 南砺市の会社を見学してみよう！        |
| 2     | 世界に1つだけの器を作ってみよう！<br>(親子で参加・子どものみ) | 5     | カヌー教室<br>(親子で参加・子どものみ) |
| 3     | みんなの科楽                             |       |                        |

※記載いただいた個人情報は厳重に管理し、講座運営と市生涯学習事業に関するお知らせに利用させていただきます。

保護者各位

主催：南砺市教育委員会

# 令和7年度 中学生学習支援事業の参加生徒募集

中学生全学年と義務教育学校7～9年生を対象に、学習支援事業を実施します！  
今回は夏休み中の開催についてご案内します。高校入試対策や基礎づくりにお役立てください！！

【対 象】 南砺市内全域の中学生全学年・義務教育学校7～9年生

【教 科】 国語・社会・数学・理科・英語

【日時と会場】 ※校区に関係なく、どの会場でも参加することができます。

8月5日（火） 午前9時～12時

① 井波会場：地域包括ケアセンター 2階サテライト

② 福光会場：南砺市役所 別館3階大ホール

8月6日（水） 午前9時～12時

③ 城端会場：じょうはな座 会議室1, 2

④ 福野会場：ヘリオス セミナールームA

8月8日（金） 午前9時～12時

⑤ 城端会場：じょうはな座 会議室1, 2

⑥ 福野会場：ヘリオス セミナールームA

8月9日（土） 午前9時～12時

⑦ 井波会場：地域包括ケアセンター 2階サテライト

⑧ 福光会場：南砺市役所 別館3階大ホール

富山国際大学

子ども育成学部の  
学生たちが個別指導  
してくれます！！

各会場の  
地図が裏面に  
載ってるよ♪

【学習方法】 各自、教科書や参考書を持参し、疑問点を学習支援員に聞く自主学習方式です。

【申込方法】 次のいずれかの方法で申込みしてください。

☐ 右のQRコードから申込みをする。

☐ 下の参加申込書を記入し、切り取って締切までに担任の先生に提出する。

【定 員】 各会場 約20名 ※1日だけの参加でもOKです。

【交通について】 行き帰りの安全につきましては、生徒及び保護者の方でご配慮をお願いします。

【参加料】 無 料 【申込締切】 7月16日（水）厳守

【その他】 申込みが大幅に定員を超えた場合は、抽選で参加者を決定します。

申込みいただいた方全員に南砺市教育委員会より郵送にて参加の可否について通知します。

※申込み後キャンセルする場合は、必ず生涯学習スポーツ課（TEL23-2013）まで連絡をお願いします。

【問い合わせ先】 南砺市教育委員会 生涯学習スポーツ課 生涯学習係（担当：清水） TEL：0763-23-2013

-----キリトリ線-----

令和7年度 中学生学習支援事業 参加申込書 ※7月16日（水）までに担任の先生に提出してください。

※参加希望欄に○を記入してください。 何日でも可。どの会場でも可。

|      | 8/5（火）AM |     | 8/6（水）AM |     | 8/8（金）AM |     | 8/9（土）AM |     |
|------|----------|-----|----------|-----|----------|-----|----------|-----|
| 会 場  | ①井波      | ②福光 | ③城端      | ④福野 | ⑤城端      | ⑥福野 | ⑦井波      | ⑧福光 |
| 参加希望 |          |     |          |     |          |     |          |     |

（ふりがな）

学校名： \_\_\_\_\_ 学年： \_\_\_\_\_ 年生 生徒氏名： \_\_\_\_\_

住所：〒 \_\_\_\_\_ 保護者氏名： \_\_\_\_\_

南砺市

連絡の取れる電話番号： \_\_\_\_\_

## 井波会場

### 【地域包括ケアセンター】

〒932-0293

南砺市北川166番地1（南砺市民病院西側）

TEL（0763）23-2034



## 城端会場

### 【城端伝統芸能会館じょうはな座】

〒939-1865

南砺市城端1046

TEL（0763）62-5050



## 福野会場

### 【福野文化創造センターヘリオス】

〒939-1576

南砺市やかた100

TEL（0763）22-1125



## 福光会場

### 【南砺市役所別館】

〒939-1692

南砺市荒木1550番地

TEL（0763）23-2013



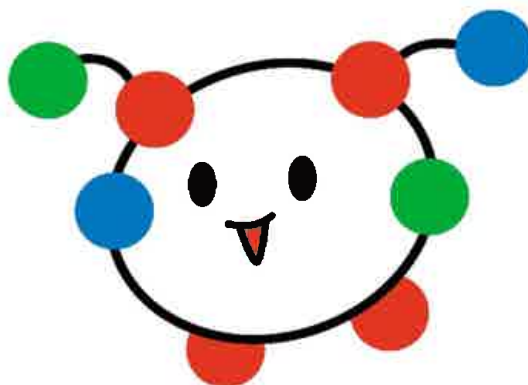
### 【問い合わせ先】

南砺市教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

〒939-1692 南砺市荒木1550（別館4階）

TEL：0763-23-2013

担当：清水



第4次南砺市子ども読書活動推進計画  
(令和4年度～8年度)  
進捗状況について

(令和6年度事業)

令和7年6月  
南砺市立中央図書館

## I 第4次南砺市子ども読書活動推進計画進捗状況について

### 1 趣旨

子どもの「読書離れ」が指摘されていた中で、国は平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を公布・施行した。南砺市においても平成24年3月に「南砺市子ども読書計画（第2次）」、平成29年3月に「南砺市子ども読書活動推進計画（第3次）」、令和4年3月には「第4次南砺市子ども読書活動推進計画」（実施期間は令和4年度から令和8年度までの5年間）を策定した。ここに令和7年3月31日現在の第4次計画の進捗状況を報告する。

### 2 点検・評価の対象

令和6年度事業の「第4次南砺市子ども読書活動推進計画」の進捗状況について

### 3 点検・評価の方法

#### （1）自己点検評価

「第4次南砺市子ども読書活動推進計画」での活動状況及び事務事業の執行状況について点検・評価を行う。

#### （2）図書館協議会への報告及び公表

点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを図書館協議会に提出するとともに、南砺市ホームページへの掲載により、公表する。

## 第4次南砺市子ども読書活動推進計画体系（令和4年度～8年度）

### 基本方針

- （1）子どもの発達段階に応じた読書活動の推進
- （2）家庭・地域、図書館・学校等を通じた社会全体での取り組みの推進

### 具体的な方策

### 基本施策

### 担当課

(1)子どもの発達  
段階に応じた読書  
活動の推進

- ア 乳幼児期（0歳～6歳まで）における読書活動の推進
- イ 小中学生期（6歳～12歳まで）における読書活動の推進
- ウ 中学生期（12歳～15歳まで）における読書活動の推進
- エ 高校生期（15歳～18歳まで）における読書活動の推進

中央図書館  
中央図書館  
中央図書館  
中央図書館

(2)-①  
家庭・地域におけ  
る  
子どもの読書活動  
の推進

- ア 家庭における読書活動の推進
- イ 保育園・認定こども園における読書活動の推進
- ウ 児童館・子育て支援センターにおける読書活動の推進
- エ 保健センターにおける読書活動の推進
- オ 交流センターにおける読書活動の推進

中央図書館  
中央図書館  
こども課  
保健センター  
中央図書館

(2)-②  
市立図書館におけ  
る  
子どもの読書活動  
の推進

- ア 読書環境の整備
- イ 図書資料の充実
- ウ 読み聞かせやおはなし会等の開催
- エ 司書の配置と職員の資質向上
- オ 啓発広報
- カ 図書館ネットワークの強化

中央図書館  
中央図書館  
中央図書館  
中央図書館  
中央図書館  
中央図書館

(2)-③  
学校における  
子どもの読書活  
動の推進

- ア 司書教諭の配置
- イ 学校図書館担当職員の配置
- ウ 学校図書館資料の充実
- エ 学校図書館の蔵書管理システム化
- オ 学校における読書指導の充実
- カ 関係機関との連携

教育総務課  
教育総務課  
教育総務課  
教育総務課  
教育総務課  
教育総務課

(2)-④  
社会全体に  
おける子どもの読書  
活動の推進

- ア 地域ボランティアの協力
- イ 地域の連携・協力

中央図書館  
中央図書館

## Ⅱ 令和6年度事業 計画の体系と評価

### (1) 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進

#### I 計画の体系

| 基本施策 | ア 乳幼児期における読書活動の推進<br>イ 小学生期における読書活動の推進<br>ウ 中学生期における読書活動の推進<br>エ 高校生期における読書活動の推進                                                           | 担当課 | 中央図書館 |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①ブックスタート事業の開始に向けて検討。<br>②学校図書館と市立図書館の資料の充実を図る。<br>③南砺市型学校司書モデル事業を通じて、学校図書館担当職員（学校司書）と市立図書館司書の資質向上を図り、図書館利用を促す。<br>④高等学校と市立図書館が連携したイベントの開催。 |     |       |

#### Ⅱ 現状の取り組みと内容

| 項目                                                                                                                                                            | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05)          | 実績値<br>(R06)   | (R07) | (R08) | 達成度  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|----------------|----------------|-------|-------|------|
| ①なんと！<br>バースデー<br>ブック事業<br>(R5年度～)                                                                                                                            | 1.00         |       | 0.75           | 0.89           | 説明1   |       | 0.89 |
|                                                                                                                                                               | 申請者数/<br>該当数 |       | 171人/227<br>人中 | 166人/186<br>人中 |       |       |      |
| ④高等学校と<br>市立図書館の<br>連携イベント                                                                                                                                    | 2回           | 1回    | 3回             | 2回             |       |       | 1.00 |
| 内 容                                                                                                                                                           |              |       |                |                |       |       |      |
| ①申請率を高める取り組みとして、「なんと！バースデーブック事業」の申請方法として、電子申請を開始した。<br>④福野図書館と南砺福野高等学校が連携して、利用体験や保育園への読み聞かせ講習会及び高校生による読み聞かせを保育園で実施した。また、南砺平高等学校では小学生への読み聞かせ実施のための授業を継続して実施した。 |              |       |                |                |       |       |      |

#### Ⅲ 評価と改善点

|                                            |
|--------------------------------------------|
| ①「なんと！バースデーブック事業」での選書絵本を検討する。              |
| ④市内の2高等学校で市立図書館と連携し、子ども向け(児童向け)のイベントを実施する。 |

### (2) ー① 家庭・地域における子どもの読書活動の推進

#### I 計画の体系

| 基本施策 | ア 家庭における読書活動の推進                                                                                                                                                            | 担当課 | 中央図書館 |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①「あかちゃんに絵本を」を更新し配布。保護者による読み聞かせを推進する。<br>②子どもたちが図書に関する情報をいつでもどこでも気軽に調べることができるよう、図書館ホームページの子ども向けページの充実と活用を促進する。<br>③図書館では、親子で一緒に楽しむことができるイベントの充実と、ホームページや広報誌などでの情報発信の充実に努める。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                                                                                     | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| ①図書館共通利用<br>カード配布人数<br>(小学校入学前)                                                                                                         | 236人         | 193人  | 294人  | 293人         |       |       | 1.24 |
| ③絵本ライブ<br>参加者                                                                                                                           | 300人         | 214人  | 211人  | 164人         |       |       | 0.55 |
| 内 容                                                                                                                                     |              |       |       |              |       |       |      |
| ①令和5年度からの新システム導入に伴い、毎年、小学新1年生全員に「図書館共通利用カード」をプレゼントしている。<br>③県内唯一、南砺市立図書館でしか実施していない特別なおはなし会「絵本ライブ」を毎年実施している。親子で一緒に楽しむことができるイベントとして好評である。 |              |       |       |              |       |       |      |

## III 評価と改善点

|                                                     |
|-----------------------------------------------------|
| ③図書館まつりのイベントである「絵本ライブ」は、引き続き市立図書館職員が協力し、イベントを充実させる。 |
|-----------------------------------------------------|

## I 計画の体系

| 基本施策 | イ 保育園・認定こども園における読書活動の推進                                                                                                                                                                                                                                          | 担当課 | 中央図書館 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①読み聞かせ技術の向上や子どもの読書活動に関する情報を得られるよう、保育士や幼稚園教諭の研修機会を設ける。<br>②図書館と連携を強め、発達段階に応じた図書の選定に努める。<br>③地域のボランティアグループと連携し、親子に読み聞かせを行うなど絵本の楽しさを伝える。<br>④「なんとみらい文庫（団体貸出）」を活用して絵本や子育て本を貸し出すなど、家庭での読書のきっかけづくりに努める。<br>⑤園内に設置されたなんとみらい文庫で、子どもが絵本を身近に感じ、家族で市立図書館の来館のきっかけづくりとなるよう促す。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                                              | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| 出前おはなし会の参加者                                                                                      | 1,100人       | 514人  | 536人  | 540人         |       |       | 0.49 |
| 図書館招待・探検（人数）                                                                                     | 33人          | 0人    | 23人   | 28人          |       |       | 0.70 |
| 内 容                                                                                              |              |       |       |              |       |       |      |
| ④認定こども園や保育園と連携し、図書館からの絵本貸し出しサービス「なんとみらい文庫」を継続している。貸出しは順調である。子どもの読書習慣の基礎は家庭にあり、読書のきっかけづくりに貢献している。 |              |       |       |              |       |       |      |

## III 評価と改善点

|                                            |
|--------------------------------------------|
| 出前おはなし会や、図書館招待がすべての地域で実施されておらず、実施に向けて検討する。 |
|--------------------------------------------|

## I 計画の体系

| 基本施策 | ウ 児童館・子育て支援センターにおける読書活動の推進                                                                                                                                                                                                                                              | 担当課 | こども課 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------|
| 主な取組 | ①図書館と連携して、乳幼児や児童の図書の選定を行う。図書コーナーの整備と充実に努める。<br>②ボランティアグループや講師によるおはなし会を開催する。今後も読書の楽しさを伝える。<br>③年齢に応じた図書の展示を行い、子どもと本との出会いの場を増やす。<br>④図書館発行の「あかちゃんに絵本を」を配置したり、「子育て支援センターだより」で読み聞かせの大切さを紹介。乳幼児の保護者に積極的に情報を発信する。<br>⑤推薦図書の紹介や、交流センターなどで読み聞かせの実施。乳幼児・児童の読書の大切さや読み聞かせの大切さを伝える。 |     |      |

## II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                                                                             | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| ①図書館からの団体貸出                                                                                                                     | 児童館          | 48回   | 36回   | 27回          | 36回   |       | 0.75 |
|                                                                                                                                 | 子育て支援センター    | 60回   | 60回   | 45回          | 72回   |       | 1.20 |
| ②中・高校生による読み聞かせ                                                                                                                  | 児童館          | 33人   | 0人    | 0人           | 101人  | 説明 2  | 3.06 |
| 内 容                                                                                                                             |              |       |       |              |       |       |      |
| ①児童館では、「児童館なんとみらい文庫」で図書コーナーの充実を図り、子育て支援センター(5箇所)では、図書館からの団体貸出により、図書コーナーの充実を図る。図書館職員や読み聞かせボランティア団体による「出前おはなし会」を実施し、読書の楽しさを伝えている。 |              |       |       |              |       |       |      |

## III 評価と改善点

|                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------|
| 概ね達成している。<br>①今後、すべての児童館での「なんとみらい文庫」の実施を検討し、図書の充実と家庭での読書の大切さを伝える。 |
|-------------------------------------------------------------------|

## I 計画の体系

| 基本施策 | エ 保健センターにおける読書活動の推進                                      | 担当課 | 保健センター |
|------|----------------------------------------------------------|-----|--------|
| 主な取組 | ①図書館や子育て支援センターなどと連携して、乳幼児期に絵本とふれあう大切さや読み聞かせの大切さを伝える場とする。 |     |        |

## II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                                                                                                                                  | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| ①「あかちゃんに絵本を」の配布数                                                                                                                                                                     | 100部         | 44部   | 40部   | 139部         | 説明 3  |       | 1.39 |
| 内 容                                                                                                                                                                                  |              |       |       |              |       |       |      |
| ①リーフレット「あかちゃんに絵本を」を定期健診で配布し、乳幼児期に絵本とふれあう大切さを伝えてきた。乳幼児健診時に保健師が保護者へ、絵本は話しことばの発達を促すきっかけとして効果的である。絵本を選ぶポイントや子どもの興味関心に沿った読み聞かせ方を個別に助言している。また、会場には絵本コーナーを設置しており、待ち時間に親子が自由に手に取り読む姿が見受けられる。 |              |       |       |              |       |       |      |

### Ⅲ 評価と改善点

①今後の取り組みとして、保健センターへの団体貸出を通じて、本との出会いや読み聞かせの大切さ、「なんと!バースデーブック」を周知し、子育ての悩みが和らぐ取り組みを行う。

#### I 計画の体系

| 基本施策 | オ 交流センターにおける読書活動の推進                                                                | 担当課 | 中央図書館 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①図書館と連携し、引き続き「子育てミニ文庫」の充実・利用促進を図る。<br>②交流センター行事等を利用して、地域の子どもの家庭での読書の大切さを啓発するよう努める。 |     |       |

#### II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|--------------------------------------------------------------------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| ②夏(冬)休み<br>移動図書館                                                   | 100人         | 34人   | 102人  | 129人         |       |       | 1.29 |
| 内 容                                                                |              |       |       |              |       |       |      |
| ②地域の身近な施設として、夏・冬休み子ども教室を利用して「夏・冬休み移動図書館」を実施し、地域の子どものために読書の大切さを伝えた。 |              |       |       |              |       |       |      |

### Ⅲ 評価と改善点

効果は現れている。

①読み聞かせの絵本や子育て支援につなげる絵本を充実させるため、「子育てミニ文庫」の選書について、図書館と連携をさらに図る。

②今後も交流センターと連携して、夏・冬休みの移動図書館の内容を更に充実させる。

## (2)－② 市立図書館における子どもの読書活動の推進



#### I 計画の体系

| 基本施策 | ア 読書環境の整備                                                                                                                                   | 担当課 | 中央図書館 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①子どもの読書に関する現状やニーズを知り、館内の配置や掲示などを工夫して、より利用しやすい環境を整備する。<br>②関係施設と連携して、子どもと本の出会いの場を提供する。<br>③誰もが本に親しみ、情報を得ることができるように、利用しやすい施設、郵送サービスなどの環境を整える。 |     |       |

#### II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                              | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| ①子ども本の<br>展示                                                                     | 中央           | 12回   | 12回   | 12回          |       |       | 1.00 |
|                                                                                  | 城端           | 12回   | 12回   | 12回          |       |       | 1.00 |
|                                                                                  | 平            | 12回   | 12回   | 12回          |       |       | 1.00 |
|                                                                                  | 井波           | 12回   | 12回   | 12回          |       |       | 1.00 |
|                                                                                  | 福野           | 12回   | 12回   | 12回          |       |       | 1.00 |
| ③郵送貸出し<br>サービス                                                                   | 1回           | 0回    | 0回    | 0回           |       |       | 0.00 |
| 内 容                                                                              |              |       |       |              |       |       |      |
| ①子どもたちは、いつもくつろいだ雰囲気の中で本を選び、読んでいる。保護者が子どもに本を読み聞かせしたり、選んだりして、本を通じた家族のふれあいの場になっている。 |              |       |       |              |       |       |      |

### Ⅲ 評価と改善点

施策の効果は現れている。

- ①子どもと本の出合いの場を提供し、さらに利用しやすい施設になるよう環境を整える。
- ③今後も、ホームページや館内掲出通じて、郵送貸出しサービスの周知を図る。

#### I 計画の体系

| 基本施策 | イ 図書資料の充実                                                                                  | 担当課 | 中央図書館 |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①図書購入費を確保し、新刊の他、利用の多い図書を複数所蔵することで関係施設への団体貸出に備える。<br>②永く読み継がれ劣化の著しい資料は買い換え、幅広く充実した蔵書構築に努める。 |     |       |

#### Ⅱ 現状の取り組みと内容

|                                                    |              |            |            |                                                                                             |            |            |      |
|----------------------------------------------------|--------------|------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|------|
| ○蔵書と児童書の推移                                         |              |            |            |                                                                                             |            |            |      |
| 項 目                                                | 目標値<br>(R08) | (R04)      | (R05)      | 実績値<br>(R06)                                                                                | (R07)      | (R08)      | 達成度  |
| 市立図書館蔵書数                                           | 502,861冊     | 503,209冊   | 500,652冊   | 500,921冊                                                                                    |            |            | 0.99 |
| うち児童書                                              | 125,000冊     | 110,674冊   | 110,983冊   | 112,451冊                                                                                    |            |            | 0.90 |
| 児童書／蔵書数                                            | 22.20%       | 22.00%     | 22.17%     | 22.45%                                                                                      |            |            | 1.01 |
| ○一人当たり図書貸出冊数                                       |              |            |            |                                                                                             |            |            |      |
| 項 目                                                | 目標値<br>(R08) | (R04)      | (R05)      | 実績値<br>(R06)                                                                                | (R07)      | (R08)      | 達成度  |
| 入館者数                                               | 255,090人     | 202,370人   | 197,118人   | 181,413人                                                                                    |            |            | 0.71 |
| 貸出冊数                                               | 327,038冊     | 248,302冊   | 230,989冊   | 249,708冊                                                                                    | 説明 4       |            | 0.76 |
| うち児童書                                              | 114,463冊     | 74,868冊    | 70,958冊    | 71,238冊                                                                                     |            |            | 0.62 |
| 南砺市人口                                              | 45,422人      | 47,413人    | 46,585人    | 45,706人                                                                                     |            |            | 1.00 |
| 冊／人                                                | 7.2冊         | 5.2冊       | 5.0冊       | 5.5冊                                                                                        |            |            | 0.76 |
| ○市立図書館利用率                                          |              |            |            |                                                                                             |            |            |      |
| 項 目                                                | 目標値 (R08)    |            |            | 実績値 (R06)                                                                                   |            |            | 達成度  |
|                                                    | 年齢別<br>人口A   | 実利用<br>者数B | 利用率<br>B／A | 年齢別<br>人口A                                                                                  | 実利用<br>者数B | 利用率<br>B／A |      |
| 幼児(～5歳)                                            | 1,484        | 178        | 12         | 1,590                                                                                       | 134        | 8.4        | 0.70 |
| 小学生<br>(6～11歳)                                     | 1,833        | 1,283      | 70         | 1,952                                                                                       | 1,599      | 81.9       | 1.17 |
| 中学生<br>(12～14歳)                                    | 1,048        | 419        | 40         | 1,059                                                                                       | 417        | 39.3       | 0.98 |
| 南砺市人口                                              | 45,422       |            |            | 45,706                                                                                      |            |            | 1    |
| ※入館者数・貸出冊数等の数値目標は、『南砺市立図書館アクションプログラム』(H29.3発行)より抜粋 |              |            |            | ※実利用者数<br>・図書館に来館し図書資料を借りた実人数であり、団体貸出数の数は含まない。<br>・年度内に1回以上利用した実数であり、2回利用しても実利用者は1人とカウントする。 |            |            |      |

### Ⅲ 評価と改善点

①各館の所蔵収納能力冊数の関係から、定期的に本の除籍行っている。図書購入費を確保し、資料の充実を図る。図書館のない地域の子どもたちへも「なんとみらい文庫」や「なんと！ぐるっと巡回本サービス事業」を通じて本の利用を促進する。継続して、永く読み継がれ劣化が著しい資料の除籍や買い換え等を実施する。

### I 計画の体系

| 基本施策 | ウ 読み聞かせおはなし会等の開催                                                                                                                                         | 担当課 | 中央図書館 |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①学校、保育園等の要望を聞いてニーズの把握に努め、今後もおはなし会やイベントを充実させる。<br>②職員やボランティアの資質の向上を図り、イベントの中で本の読み聞かせやブックトークを実施し、子どもたちが本の楽しさを知る機会が増えるよう努める。<br>③読み聞かせボランティアグループの研修と支援に努める。 |     |       |

### Ⅱ 現状の取り組みと内容

| 団 体 名     | 図書館   |      | 認定こども園・保育園 |      | 子育て支援センター |     |
|-----------|-------|------|------------|------|-----------|-----|
|           | (R06) |      | (R06)      |      | (R06)     |     |
|           | 回数    | 人数   | 回数         | 人数   | 回数        | 人数  |
| おはなしまんまる  | 10回   | 176人 |            |      | 1回        | 12人 |
| おはなしJ A 夢 |       |      |            |      |           |     |
| 虹の会       | 12回   | 93人  |            |      |           |     |
| フラットb     |       |      |            |      |           |     |
| ピッコログループ  | 12回   | 97人  |            |      |           |     |
| つばきの会     | 12回   | 62人  | 18回        | 276人 |           |     |
| 本でこんにちは   | 25回   | 110人 |            |      |           |     |

| 団 体 名     | 小学校   |        | 児童館・放課後児童クラブ |    |
|-----------|-------|--------|--------------|----|
|           | (R06) |        | (R06)        |    |
|           | 回数    | 人数     | 回数           | 人数 |
| おはなしまんまる  | 10回   | 396人   |              |    |
| おはなしJ A 夢 | 41回   | 331人   |              |    |
| 虹の会       | 23回   | 265人   |              |    |
| フラットb     | 34回   | 50人    |              |    |
| ピッコログループ  | 22回   | 149人   |              |    |
| つばきの会     | 33回   | 175人   |              |    |
| 本でこんにちは   | 14回   | 1,244人 |              |    |

### Ⅲ 評価と改善点

①定期的におはなし会を実施している。参加人数は昨年に比べ増加している。  
 ③今後も、ボランティアグループの研修や育成・支援に努める。

## I 計画の体系

| 基本施策 | エ 司書の配置と職員の資質向上                                                                                                                                                                      | 担当課 | 中央図書館 |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①担当職員が児童サービスの時間を確保できるよう、業務分担の見直しを行う。<br>②日々の業務における職員間の連携を密にし、共通認識をもって、子どもの読書活動を推進する。<br>③カウンター職員の丁寧な対応や積極的な声かけで、読書案内・相談など利用しやすい雰囲気づくりに努める。<br>④職員の資質向上のため、さまざまな研修に積極的に参加できるよう環境を整える。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

○職員と司書の配置状況（人） ※職員数及び司書数には会計年度任用職員も含む

|                                                                                                               |       | 中央 | 城端 | 平 | 井波 | 福野 | 計  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|----|---|----|----|----|
| 目標値<br>(R08)                                                                                                  | 職員数   | 9  | 3  | 2 | 4  | 6  | 25 |
|                                                                                                               | うち司書数 | 6  | 3  | 1 | 4  | 6  | 20 |
| 実績値<br>(R06)                                                                                                  | 職員数   | 9  | 4  | 2 | 4  | 6  | 25 |
|                                                                                                               | うち司書数 | 7  | 3  | 0 | 3  | 5  | 18 |
| 内 容                                                                                                           |       |    |    |   |    |    |    |
| ①②司書や、資格を有しない職員でも、子どもと本を結ぶための児童書の幅広い知識やコミュニケーション能力を持ち、おはなし会等のイベントを開催している。<br>③職員の丁寧な対応により、利用しやすい図書館づくりに努めている。 |       |    |    |   |    |    |    |

## III 評価と改善点

|                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①②すべての職員が、児童サービスの時間を更に確保できるよう、業務分担の見直しを行い、おはなし会等のイベントの充実を図る。<br>③今後も、職員による丁寧な対応や積極的な声かけをし、利用しやすい雰囲気づくりに努める。 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## I 計画の体系

| 基本施策 | オ 啓発広報                                                                                                                                         | 担当課 | 中央図書館 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①図書館のない地域の小学校や中学校への広報活動を、担当する図書館が今後も継続していく。<br>②図書館を利用したことのない子どもや保護者が行きたくなるような情報を発信し、読み聞かせや読書の大切さを啓発する。<br>③わかりやすい展示や資料案内を工夫し、ホームページの内容も充実させる。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                                                     | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| ②どの絵本にしようかな                                                                                             | 4回           | 2回    | 2回    | 2回           |       |       | 0.5  |
| ①青少年向け<br>新着図書案内                                                                                        | 12回          | 12回   | 11回   | 2回           |       |       | 0.17 |
| 内 容                                                                                                     |              |       |       |              |       |       |      |
| ①②乳幼児期、小学校、中高校生向けのおすすめ本リスト「なんどく！」を新たに発行し、読書の大切さを啓発している。<br>③南砺市立図書館のホームページから、随時、おすすめ本や、イベント等の案内を広く周知した。 |              |       |       |              |       |       |      |

### Ⅲ 評価と改善点

①②③今後も図書館へ行きたくなるよう、テレビ、広報誌やホームページ、なんとHug等で更に情報を発信し、読み聞かせや読書の大切さを啓発する。



#### I 計画の体系

| 基本施策 | 力 図書館ネットワークの強化                                                                                                                                                                                                                                           | 担当課 | 中央図書館 |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①司書教諭や学校図書館担当職員と連携し、各担任が学校図書館を通じて図書館を利用しやすい体制を作る。<br>②小学校の朝読書や長休みを利用して、読み聞かせを実施することで、子どもたちに本の魅力を知ってもらい、図書館利用や読書につなげる。<br>③子育て支援センターなどと連携し、出前おはなし会の実施や、乳幼児・子育て関連図書の貸出の充実を図る。<br>④小学校や中学校の実態にあった、団体貸出や移動図書館サービスの提供に努める。<br>⑤図書館と学校との連携会議を定期的に開催し、情報共有に努める。 |     |       |

#### Ⅱ 現状の取り組みと内容

| 項 目                                                                                           | 目標値 (R08) | (R04)  | (R05)  | 実績値 (R06) | (R07)  | (R08) | 達成度  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|--------|--------|-----------|--------|-------|------|
| ②読み聞かせ                                                                                        | 小学校       | 11回    | 15回    | 14回       |        |       | 1.27 |
| ④団体貸出                                                                                         | 小学校       | 5,000冊 | 4,433冊 | 5,196冊    | 5,688冊 |       | 1.14 |
| ④YAみらい文庫                                                                                      | 中学校       | 2,100冊 | 1,380冊 | 1,212冊    | 1,795冊 |       | 0.85 |
| 内 容                                                                                           |           |        |        |           |        |       |      |
| ④各学校へは、授業に必要な資料を団体貸出、個人へは1人1台タブレット端末を利用して本の予約を行い貸出しを行い、児童生徒たちに本の魅力を知ってもらい、図書館利用や読書習慣を身につけている。 |           |        |        |           |        |       |      |

### Ⅲ 評価と改善点

施策の効果は現れている。

⑤今後も、学校図書館と市立図書館とのオンライン会議を毎月開催し（長期休業月を除く）、情報共有に努める。

## (2) - ③ 学校における子どもの読書活動の推進



#### I 計画の体系

| 基本施策 | ア 司書教諭の配置                                                                               | 担当課 | 教育総務課 |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①司書教諭が、市が配置する学校図書館担当職員（学校司書）と連携しながら、子どもの読書活動推進への取組みができるよう、情報交換や研究会、研修等への参加を推進し、資質向上を図る。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

| ○司書教諭の配置状況                                                               |        |      |            |                |        |
|--------------------------------------------------------------------------|--------|------|------------|----------------|--------|
|                                                                          |        | 学校総数 | 12学級以上の学校数 | 司書教諭を配置している学校数 |        |
|                                                                          |        |      |            | 12学級以上         | 11学級以下 |
| 目標値<br>(R08)                                                             | 小学校    | 7    | 4          | 4              | 0      |
|                                                                          | 中学校    | 6    | 0          | 0              | 3      |
|                                                                          | 義務教育学校 | 2    | 0          | 0              | 0      |
| 実績値<br>(R06)                                                             | 小学校    | 7    | 4          | 4              | 2      |
|                                                                          | 中学校    | 6    | 0          | 0              | 6      |
|                                                                          | 義務教育学校 | 2    | 0          | 0              | 1      |
| 内 容                                                                      |        |      |            |                |        |
| ①12学級以上の学校及び義務化されていない11学級以下の学校13校に司書教諭が配置されている。また、学校司書は15校全ての学校に配置されている。 |        |      |            |                |        |

## III 評価と改善点

|                                                              |
|--------------------------------------------------------------|
| ①司書教諭や、学校図書館担当職員（学校司書）と図書館と連携を図り、情報交換や研修等への参加を促し、資質向上を図っていく。 |
|--------------------------------------------------------------|

## I 計画の体系

| 基本施策 | イ 学校図書館担当職員の配置                                                           | 担当課 | 教育総務課 |
|------|--------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①学校図書館担当職員の情報交換や研修等への参加機会を増やし、資質向上を図る。また、図書の管理だけでなく、読書の啓発活動にも取り組めるよう努める。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

| 項 目                                     | 目標値 (R08) | (R04) | (R05) | 実績値 (R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|-----------------------------------------|-----------|-------|-------|-----------|-------|-------|------|
| ①学校司書研修参加人数                             | 11人       | 10人   | 11人   | 52人       |       |       | 4.73 |
| ①オリエンテーションの実施                           | 15校       | 16校   | 16校   | 15校       |       |       | 1.00 |
| 内 容                                     |           |       |       |           |       |       |      |
| ①効果的な学校図書館運営の情報が得ることができ、職員の資質向上に役立っている。 |           |       |       |           |       |       |      |

## III 評価と改善点

|                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| ①順調に推移している。<br>図書館との連携事業「学校司書モデル事業」を継続して実施し、情報を共有や、市立図書館の資料を有効活用し、学校図書館の充実を図る。 |
|--------------------------------------------------------------------------------|

## I 計画の体系

| 基本施策 | ウ 学校図書館資料の充実                                                                                                                                                                                                                            | 担当課 | 教育総務課 |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①学校図書館図書標準に達していない学校については、引き続き蔵書の整備に努める。<br>②図書の購入にあたっては、児童・生徒、教員等の意見を参考に良書とともに必要図書を選定し、紙芝居なども含め子どもたちが幅広いジャンルから本を選び、多くの図書に触れる機会を持てるよう、蔵書の充実に努める。<br>③郷土に関する本では、特に子ども向けのものが少ないため、子どもにもわかるような資料づくりに努める。<br>④継続的な蔵書の入れ替えを実施し、よい本と出合う機会を増やす。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

|                                                                              |            |              |              |              |               |            |              |      |
|------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------|--------------|--------------|---------------|------------|--------------|------|
| ○学校図書館図書標準（※注１）の達成状況                                                         |            |              |              |              |               |            | (R07.3.31現在) |      |
|                                                                              |            | 学校総数         | 25～50%<br>未満 | 50～75%<br>未満 | 75～100%<br>未満 | 達成して<br>いる |              |      |
| 目標値<br>(R08)                                                                 | 小学校        | 7            | 0            | 0            | 0             | 7          |              |      |
|                                                                              | 中学校        | 6            | 0            | 0            | 0             | 6          |              |      |
|                                                                              | 義務教育<br>学校 | 2            | 0            | 0            | 0             | 2          |              |      |
| 実績値<br>(R06)                                                                 | 小学校        | 7            | 0            | 0            | 0             | 7          |              |      |
|                                                                              | 中学校        | 6            | 0            | 1            | 1             | 4          |              |      |
|                                                                              | 義務教育<br>学校 | 2            | 0            | 0            | 0             | 2          |              |      |
| ○児童・生徒一人当たりの月平均学校図書館貸出冊数                                                     |            |              |              |              |               |            | (R07.3.31現在) |      |
| 項 目                                                                          |            | 目標値<br>(R08) | (R04)        | (R05)        | 実績値<br>(R06)  | (R07)      | (R08)        | 達成度  |
| 小学校(児童)                                                                      |            | 8.0冊         | 2.7冊         | 3.2冊         | 3.2冊          | 説明 5       |              | 0.40 |
| 中学校(生徒)                                                                      |            | 2.0冊         | 0.5冊         | 0.6冊         | 1.0冊          |            |              | 0.50 |
| 内 容                                                                          |            |              |              |              |               |            |              |      |
| ①学校図書館図書標準達成状況について、15校のうち13校で達成している。<br>児童生徒の１人当たりの月平均学校図書館貸出冊数は、中学校で少し増加した。 |            |              |              |              |               |            |              |      |

## III 評価と改善点

|                                                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①学校図書館図書標準に基づき目標に達し、順調に推移している。さらに、新システムに伴い導入した読書シールの有効活用や学校でのタブレットを使って読書活動の取り組みを通じて、貸出の増加につなげ、子どもたちが利用できる資料の充実に努める。 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※注1 学校図書館図書標準計算式

小学校

中学校

| 学級数   | 蔵書冊数（冊）             | 学級数   | 蔵書冊数（冊）             |
|-------|---------------------|-------|---------------------|
| 1     | 2,400               | 1～2   | 4,800               |
| 2     | 3,000               | 3～6   | 4,800+640×(学級数-2)   |
| 3～6   | 3,000+520×(学級数-2)   | 7～12  | 7,360+560×(学級数-6)   |
| 7～12  | 5,080+480×(学級数-6)   | 13～18 | 10,720+480×(学級数-12) |
| 13～18 | 7,960+400×(学級数-12)  | 19～30 | 13,600+320×(学級数-18) |
| 19～30 | 10,360+200×(学級数-18) | 31～   | 17,440+160×(学級数-30) |
| 31～   | 12,760+120×(学級数-30) |       |                     |

## I 計画の体系

| 基本施策 | エ 学校図書館の蔵書管理システム化                                                                          | 担当課 | 教育総務課 |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①システム化にあたっては、蔵書の登録のための作業時間と経費が必要なので、導入していない学校については、蔵書の充実を優先にし、データベース化とともに、コンピュータ管理化に向け努める。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

○学校図書館の蔵書管理システム化状況（R07.3.31現在）

|                                                                                     |        | 学校数 | システム化 | データベース化 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----|-------|---------|
| 目標値<br>(R08)                                                                        | 小学校    | 7   | 7     | 0       |
|                                                                                     | 中学校    | 6   | 6     | 0       |
|                                                                                     | 義務教育学校 | 2   | 2     | 0       |
| 実績値<br>(R06)                                                                        | 小学校    | 7   | 7     | 0       |
|                                                                                     | 中学校    | 6   | 6     | 0       |
|                                                                                     | 義務教育学校 | 2   | 2     | 0       |
| 内 容                                                                                 |        |     |       |         |
| ①R6年度から市内全小・中・義務教育学校に新システムを導入し、すべての学校でコンピュータ管理されている。市立図書館と学校図書館の共通システム化による連携を行っている。 |        |     |       |         |

説明 6

## III 評価と改善点

|                                             |
|---------------------------------------------|
| ①市立図書館と学校図書館との共通システム化とネットワーク化を活用し、蔵書の充実を図る。 |
|---------------------------------------------|

## I 計画の体系

| 基本施策 | オ 学校における読書指導の充実                                                                                                        | 担当課 | 教育総務課 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①読書力や学習情報の収集力を高めるために、引き続き読書環境の改善や工夫を行い、研修を実施するなどして、読書に対する児童・生徒の意識が向上するよう、効果的な指導に努める。<br>②「ファミリー読書の日」や「ノーゲームデー」の実施に努める。 |     |       |

## II 現状の取り組みと内容

授業時間以外に（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか

※全国学力・学習状況調査→調査項目がなかったため資料なし

【別資料：南砺市立年齢別実利用者数】

| 年齢区分  | 市全体計   |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
|       | 実利用者数A | 年齢別人口B | 利用率A/B |
| ～6    | 134    | 1,590  | 8.43%  |
| 7～12  | 1,599  | 1,952  | 81.92% |
| 13～15 | 417    | 1,059  | 39.38% |
| 16～18 | 108    | 1,169  | 9.24%  |
| 19～22 | 101    | 1,523  | 6.63%  |
| 23～30 | 204    | 2,679  | 7.61%  |
| 31～40 | 590    | 3,590  | 16.43% |
| 41～50 | 808    | 5,539  | 14.59% |
| 51～60 | 721    | 5,835  | 12.36% |
| 61～   | 2,235  | 20,770 | 10.76% |
| 計     | 6,917  | 45,706 | 15.13% |

（付記）

※実利用者数は、図書館に来館し図書資料を借りた実人数であり、団体貸出等の人数は含まない。

※実利用者数とは、年度内に1回以上利用した実数であり、2回以上利用しても、実利用者は1人とカウントする。

※実利用人員に南砺市以外の利用者を含む。

※年齢別人口は、外国人を含む数値である。

※年齢別人口は、各年度末(3月31日)現在の数値である。

| 内 容                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------|
| ①学校では、児童生徒が読書の習慣を身につけるために、朝の読書活動等を実施している。<br>②「ファミリー読書の日」や「ノーゲームデー」を継続して実施している。 |

### Ⅲ 評価と改善点

|                                                                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①②児童生徒が更に読書習慣を身につけるため、なんと！ぐるっと巡回本サービス事業による本の貸出等で、朝読書の推進し読書時間を確保する。学校司書モデル事業を活用し、読書に対する児童生徒の意識が向上するよう、図書館司書が、効果的な指導に努める。 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### I 計画の体系

| 基本施策 | 力 関係機関との連携                                                                      | 担当課 | 教育総務課 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①地域に関わらず、市立図書館の団体貸出やレファレンスサービスを受けられるよう、連携していく。<br>②学校間についても、情報交換や研修の場を設けるよう努める。 |     |       |

### Ⅱ 現状の取り組みと内容

| 項 目                 | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05)  | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|---------------------|--------------|-------|--------|--------------|-------|-------|------|
| ①調べ学習による<br>団体貸出の冊数 | 750冊         | 912冊  | 1,273冊 | 292冊         |       |       | 0.39 |

| 内 容                                                             |
|-----------------------------------------------------------------|
| ①学校司書が、学校でのレファレンスや授業に必要な特定の資料を学校図書館システムから予約し、図書館から団体貸出で貸出をしている。 |

### Ⅲ 評価と改善点

|                                                                                |
|--------------------------------------------------------------------------------|
| ①学校図書館の資料が不足する場合、共通システム化を利用し、市立図書館から学校図書館へ、団体貸出の利用を促進するようオンライン会議等活用し、情報共有していく。 |
|--------------------------------------------------------------------------------|

## (2)－④社会全体における子どもの読書活動の推進



### I 計画の体系

| 基本施策 | ア 地域ボランティアの協力<br>イ 地域の連携・協力                                                                                                  | 担当課 | 中央図書館 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------|
| 主な取組 | ①研修等の情報を提供し、子どもの読書活動のために必要な知識や技能を有するボランティアの育成に努める。<br>②各地域の特性を尊重しながら、地域の実情にあったサービスを展開するため、図書館と関係施設、地域ボランティアとの連携・協力体制の充実に努める。 |     |       |

### II 現状の取り組みと内容

| 項目(ボランティア団体)                                                                                                            |          | 目標値<br>(R08) | (R04) | (R05) | 実績値<br>(R06) | (R07) | (R08) | 達成度  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------|-------|-------|--------------|-------|-------|------|
| (R07. 3. 31現在)                                                                                                          |          |              |       |       |              |       |       |      |
| 福光                                                                                                                      | おはなしまんまる | 11人          | 11人   | 11人   | 11人          |       |       | 1.00 |
|                                                                                                                         | おはなしJA夢  | 10人          | 8人    | 7人    | 7人           |       |       | 0.70 |
| 城端                                                                                                                      | 虹の会      | 8人           | 8人    | 9人    | 10人          |       |       | 1.25 |
| 平                                                                                                                       | フラット     | 3人           | 4人    | 5人    | 5人           |       |       | 1.60 |
| 井波                                                                                                                      | ピッコログループ | 9人           | 6人    | 8人    | 8人           |       |       | 0.80 |
|                                                                                                                         | つばきの会    | 6人           | 6人    | 6人    | 6人           |       |       | 1.00 |
| 福野                                                                                                                      | 本でこんにちは  | 8人           | 10人   | 10人   | 10人          |       |       | 1.25 |
| 合計                                                                                                                      |          | 55人          | 53人   | 56人   | 57人          |       |       | 1.04 |
| 内 容                                                                                                                     |          |              |       |       |              |       |       |      |
| ①②各地域のボランティア団体は、月1回程度、市立図書館でおはなし会や工作等のイベントを実施し、本に親しむ機会を提供している。また、保育園や子育て支援センター、小学校でおはなし会を実施し、社会全体における子どもの読書活動の推進を図っている。 |          |              |       |       |              |       |       |      |

### III 評価と改善点

|                                                                                                                |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①②ボランティアの会員数は微増ではあるが、高齢化が進んでおり、社会全体で読書に関する理解を高めるように、今後も研修の機会を設け、子どもの読書活動に必要な知識と技能を有するボランティアの育成、連携・協力体制の充実に努める。 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

説明 7

## 第5次南砺市子ども読書活動推進計画 変更 (R7.6.24現在)

| 推進計画（令和7年3月策定）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 推進計画変更（案）            | 摘要<br>(担当部署)    |          |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-----------------|----------|--|--|--------|--------|------|--------------|----------|----------|------|--------------|----------|----------|-------|-------------|---------|---------|-------|----------------------|---------|---------|-----|------|------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------|-----|--|--|--------|--------|------|--------------|----------|----------|------|--------------|----------|----------|-------|-------------|---------|---------|-------|----------------------|---------|---------|-----|------|------|------|-------|
| 15p<br>イ 図書館資料の充実<br>今後の取組<br>○一人当たり図書貸出冊数<br><table><tr><th rowspan="2"></th><th>目標値<br/>(2029年度)</th><th colspan="2">実績値</th></tr><tr><th></th><th>2022年度</th><th>2023年度</th></tr><tr><td>入館者数</td><td>199,702人(※m)</td><td>202,370人</td><td>197,118人</td></tr><tr><td>貸出冊数</td><td>234,944冊(※n)</td><td>248,302冊</td><td>231,019冊</td></tr><tr><td>うち児童書</td><td>72,833冊(※o)</td><td>74,868冊</td><td>70,958冊</td></tr><tr><td>南砺市人口</td><td>45,422人<br/>(2030年予想)</td><td>47,413人</td><td>46,585人</td></tr><tr><td>冊／人</td><td>5.5冊</td><td>5.2冊</td><td>5.0冊</td></tr></table><br>資料:南砺市人口(2030年度予想)・第2次南砺市総合計画・南砺市人口ビジョン(2020年3月)<br>※m: 199,702人 2023年度実績の197,118人(入館者数)÷231,019冊(貸出冊数)=0.85<br>2029年度目標値入館者数=0.85×234,944冊(2029年度目標貸出冊数)<br>※n: 234,944冊 42,717人(2030年予想南砺市人口)×5.5冊/人<br>※o: 72,833冊 2023年度実績の70,958冊(児童書)÷231,019(貸出冊数)=0.31<br>2029年度目標児童書数=234,944冊(2029年度目標貸出冊数)×0.3 |                      | 目標値<br>(2029年度) | 実績値      |  |  | 2022年度 | 2023年度 | 入館者数 | 199,702人(※m) | 202,370人 | 197,118人 | 貸出冊数 | 234,944冊(※n) | 248,302冊 | 231,019冊 | うち児童書 | 72,833冊(※o) | 74,868冊 | 70,958冊 | 南砺市人口 | 45,422人<br>(2030年予想) | 47,413人 | 46,585人 | 冊／人 | 5.5冊 | 5.2冊 | 5.0冊 | イ 図書館資料の充実<br>今後の取組<br>○一人当たり図書貸出冊数<br><table><tr><th rowspan="2"></th><th>目標値<br/>(2029年度)</th><th colspan="2">実績値</th></tr><tr><th></th><th>2022年度</th><th>2023年度</th></tr><tr><td>入館者数</td><td>217,857人(※m)</td><td>202,370人</td><td>197,118人</td></tr><tr><td>貸出冊数</td><td>256,302冊(※n)</td><td>248,302冊</td><td>231,019冊</td></tr><tr><td>うち児童書</td><td>79,454冊(※o)</td><td>74,868冊</td><td>70,958冊</td></tr><tr><td>南砺市人口</td><td>45,422人<br/>(2030年予想)</td><td>47,413人</td><td>46,585人</td></tr><tr><td>冊／人</td><td>6.0冊</td><td>5.2冊</td><td>5.0冊</td></tr></table><br>資料:南砺市人口(2030年度予想)・第2次南砺市総合計画・南砺市人口ビジョン(2020年3月)<br>※m: 217,857人 2023年度実績の197,118人(入館者数)÷231,019冊(貸出冊数)=0.85<br>2029年度目標値入館者数=0.85×256,302冊(2029年度目標貸出冊数)<br>※n: 256,302冊 42,717人(2030年予想南砺市人口)×6.0冊/人<br>※o: 79,454冊 2023年度実績の70,958冊(児童書)÷231,019(貸出冊数)=0.31<br>2029年度目標児童書数=256,302冊(2029年度目標貸出冊数)×0.31 |  | 目標値<br>(2029年度) | 実績値 |  |  | 2022年度 | 2023年度 | 入館者数 | 217,857人(※m) | 202,370人 | 197,118人 | 貸出冊数 | 256,302冊(※n) | 248,302冊 | 231,019冊 | うち児童書 | 79,454冊(※o) | 74,868冊 | 70,958冊 | 南砺市人口 | 45,422人<br>(2030年予想) | 47,413人 | 46,585人 | 冊／人 | 6.0冊 | 5.2冊 | 5.0冊 | 中央図書館 |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                      | 目標値<br>(2029年度) | 実績値      |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                      | 2022年度          | 2023年度   |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 入館者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 199,702人(※m)         | 202,370人        | 197,118人 |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 貸出冊数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 234,944冊(※n)         | 248,302冊        | 231,019冊 |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| うち児童書                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 72,833冊(※o)          | 74,868冊         | 70,958冊  |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 南砺市人口                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 45,422人<br>(2030年予想) | 47,413人         | 46,585人  |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 冊／人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 5.5冊                 | 5.2冊            | 5.0冊     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 目標値<br>(2029年度)      | 実績値             |          |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                      | 2022年度          | 2023年度   |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 入館者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 217,857人(※m)         | 202,370人        | 197,118人 |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 貸出冊数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 256,302冊(※n)         | 248,302冊        | 231,019冊 |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| うち児童書                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 79,454冊(※o)          | 74,868冊         | 70,958冊  |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 南砺市人口                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 45,422人<br>(2030年予想) | 47,413人         | 46,585人  |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |
| 冊／人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 6.0冊                 | 5.2冊            | 5.0冊     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |  |                 |     |  |  |        |        |      |              |          |          |      |              |          |          |       |             |         |         |       |                      |         |         |     |      |      |      |       |

|       | 目標値<br>(2029年度)      | 実績値      |          |
|-------|----------------------|----------|----------|
|       |                      | 2022年度   | 2023年度   |
| 入館者数  | 217,857人(※m)         | 202,370人 | 197,118人 |
| 貸出冊数  | 256,302冊(※n)         | 248,302冊 | 231,019冊 |
| うち児童書 | 79,454冊(※o)          | 74,868冊  | 70,958冊  |
| 南砺市人口 | 42,717人<br>(2030年予想) | 47,413人  | 46,585人  |
| 冊／人   | 6.0冊                 | 5.2冊     | 5.0冊     |

資料：南砺市人口(2030年度予想)・・・第2次南砺市総合計画・南砺市人口ビジョン(2020年3月)

※m： 217,857人 2023年度実績の197,118人(入館者数)÷231,019冊(貸出冊数)=0.85  
 2029年度目標値入館者数= 0.85×256,302冊(2029年度目標貸出冊数)  
 ※n： 256,302冊 42,717人(2030年予想南砺市人口)×6.0冊／人  
 ※o： 79,454冊 2023年度実績の70,958冊(児童書)÷231,019(貸出冊数)=0.31  
 2029年度目標児童書数=256,302冊(2029年度目標貸出冊数)×0.31

#### ○市立図書館利用率

| 項 目         | 目標値<br>(2029年度)   |                |                   | 実績値               |                   |                   |                   |                   |                   |
|-------------|-------------------|----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
|             |                   |                |                   | 2022年度            |                   |                   | 2023年度            |                   |                   |
|             | 年齢別<br>人口A<br>(人) | 実利用者数<br>B (人) | 利用率<br>B／A<br>(%) | 年齢別<br>人口A<br>(人) | 実利用<br>者数B<br>(人) | 利用率<br>B／A<br>(%) | 年齢別<br>人口A<br>(人) | 実利用<br>者数B<br>(人) | 利用率<br>B／A<br>(%) |
| 幼児(～5歳)     | 1,492             | 179(※p)        | 12.00             | 1,532             | 190               | 12.40             | 1,423             | 124               | 8.71              |
| 小学生(6～11歳)  | 2,047             | 1,433(※q)      | 70.00             | 1,977             | 947               | 47.90             | 1,948             | 706               | 36.24             |
| 中学生(12～14歳) | 1,118             | 447(※r)        | 40.00             | 1,100             | 256               | 23.27             | 1,047             | 191               | 18.24             |
| 南砺市人口(人)    | 42,717            |                |                   | 47,413            |                   |                   | 46,585            |                   |                   |

(付記)実利用者数は、図書館に来館し図書資料を借りた実人数であり、団体貸出の数は含まれない。

年度内に1回以上利用した実数であり、2回利用しても実利用者数は1人とカウントする。

※目標値(2029年度)人口 42,717人 は、南砺市人口ビジョン2030年将来目標値である。

内、0～14歳までの目標人口は、4,654人である。(2023年度実績：4,418人)

※2029年度目標利用率は、「第4次南砺市子ども読書活動推進計画」目標値に準じる

※2023年度の年齢別人口(0～14歳まで：4,418人)各年齢層の割合を計算

※p： 179人(幼児(～5歳)) =4,654人(0～14歳人口)×0.32(2023年度年齢別割合)×0.12(2029年度利用率)

※q： 1,433人(小学生6～11歳)) =4,654人(0～14歳人口)×0.44(2023年度年齢別割合)×0.70(2029年度利用率)

※r： 447人(中学生(12～14歳)) =4,654人(0～14歳人口)×0.24(2023年度年齢別割合)×0.40(2029年度利用率)

令和7年度

# 夏季研修要項

## 教師力をアップ!!

子供の成長を願って教師の力量を高めよう



南砺市教育センター

砺波地区教育センター協議会

## 1 研修会一覧

7・8・9・10・11 年次の小・中・義務教育学校教員は、300番台研修を市教育センターの研修で行うことができます。研修名に記載してある番号になります。

### 【協業研修】

|   |              |    |             |
|---|--------------|----|-------------|
| 1 | 授業力向上研修会 303 | 校種 | 保 認 幼 小 中 義 |
|---|--------------|----|-------------|

- ◆ 期日・会場 7月25日(金) 14:00～16:30 小矢部市民交流プラザ
- ◆ 内 容 個別最適で協働的な学びを実現する「複線型授業」
- ◆ 講 師 学校DX戦略アドバイザー 國香 真紀子 先生
- ◆ 受 講 者 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者

|   |               |    |             |
|---|---------------|----|-------------|
| 2 | 特別支援教育研修会 305 | 校種 | 保 認 幼 小 中 義 |
|---|---------------|----|-------------|

- ◆ 期日・会場 7月29日(火) 14:00～16:30 南砺市地域包括ケアセンター
- ◆ 内 容 通常学級にいる個別の支援を必要とする児童生徒への対応
- ◆ 講 師 東京農工大学 客員教授 河野 俊寛 先生
- ◆ 受 講 者 砺波地区特別支援教育コーディネーター【悉皆】  
砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者  
砺波市小・中学校教頭【悉皆】

※4月の研修計画では「304」でしたが、「301」に変更になりました。

|   |               |    |             |
|---|---------------|----|-------------|
| 3 | 資質能力向上研修会 301 | 校種 | 保 認 幼 小 中 義 |
|---|---------------|----|-------------|

- ◆ 期日・会場 8月8日(金) 14:00～16:00 砺波まなび交流館
- ◆ 内 容 不登校児童生徒への対応
- ◆ 講 師 富山大学人文学部 教授 喜田 裕子 先生
- ◆ 受 講 者 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者

### 【3市交流研修会】 ※4月の研修計画では「303」でしたが、「301」に変更になりました。

|   |             |    |             |
|---|-------------|----|-------------|
| 4 | 若手教員研修会 301 | 校種 | 保 認 幼 小 中 義 |
|---|-------------|----|-------------|

- ◆ 期日・会場 8月4日(月) 14:30～16:30 小矢部市民交流プラザ
- ◆ 内 容 教員ちょこっとアップデート
- ◆ 講 師 富山県総合教育センター科学情報部 学力向上推進チーム  
学力向上アドバイザー 中川 邦章 先生
- ◆ 受 講 者 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者  
小矢部市内 30 歳以下の小・中学校教職員【悉皆】

|   |                            |                                              |             |
|---|----------------------------|----------------------------------------------|-------------|
| 5 | 実技指導法研修会<br>(体育科・表現運動) 303 | 校種                                           | 保 認 幼 小 中 義 |
| ◆ | 期日・会場                      | 8月18日(月) 14:15~16:30                         | 砺波体育センター    |
| ◆ | 内 容                        | すべての子供が主体的に取り組める表現リズム遊び・表現運動                 |             |
| ◆ | 講 師                        | 千葉大学 教育学部 准教授 七澤 朱音 先生                       |             |
| ◆ | 受 講 者                      | 砺波地区保・認・幼・小・中・義務教育学校教職員の希望者<br>砺波市体力向上委員【悉皆】 |             |

|   |                            |                                                   |             |
|---|----------------------------|---------------------------------------------------|-------------|
| 6 | 授業力向上研修会<br>(ふるさと教育研修) 303 | 校種                                                | 保 認 幼 小 中 義 |
| ◆ | 期日・会場                      | 8月19日(火) 8:40~12:10                               | 小矢部市内       |
| ◆ | 内 容                        | 小矢部の史跡や文化財、公共施設等の見学                               |             |
| ◆ | 講 師                        | 富山県文化財保護指導委員 山本 善継 先生                             |             |
| ◆ | 受 講 者                      | 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者<br>令和7年度小矢部市内小・中学校初任勤務者【悉皆】 |             |

【連携研修事業】 富山県総合教育センター科学情報部主催

|   |        |                                          |              |
|---|--------|------------------------------------------|--------------|
| 7 | 理科教育講座 | 校種                                       | 保 認 幼 小 中 義  |
| ◆ | 期日・会場  | 7月30日(水) 9:30~16:30                      | 蟹谷小学校及び小矢部市内 |
| ◆ | 内 容    | 自然観察に関する研修<br>学校周辺の自然観察(動植物や岩石等)、教材・授業研究 |              |
| ◆ | 講 師    | 富山県総合教育センター科学情報部<br>研究主事 二塚 裕子 先生 他      |              |
| ◆ | 受 講 者  | 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者<br>※申し込みは白表紙Ⅳ期(済)  |              |

【南砺市研修】

※第2回 NYT 道場を兼ねる

|   |               |                                        |             |
|---|---------------|----------------------------------------|-------------|
| 8 | ふるさと学習研修会 303 | 校種                                     | 保 認 幼 小 中 義 |
| ◆ | 期日・会場         | 8月1日(金) 13:30~16:30                    | 井波地域        |
| ◆ | 内 容           | 井波地域のふるさと学習の材を探す(見学等)                  |             |
| ◆ | 受 講 者         | 保・認・幼・小・中・義務教育学校教職員の希望者<br>(各学校は、1名以上) |             |

|   |                   |                              |             |
|---|-------------------|------------------------------|-------------|
| 9 | プログラミング学習研修会A 303 | 校種                           | 保 認 幼 小 中 義 |
| ◆ | 期日・会場             | 8月5日(火) 14:00~16:30          | 福光東部小学校     |
| ◆ | 内 容               | 5年算数科「多角形」でのスクラッチ教材指導法       |             |
| ◆ | 講 師               | 南砺市教育センター ITCE 林 秀次 先生       |             |
| ◆ | 受 講 者             | 小・義務教育学校 5年算数科担当教職員【悉皆】及び希望者 |             |

|    |                   |                             |             |
|----|-------------------|-----------------------------|-------------|
| 10 | プログラミング学習研修会B 303 | 校種                          | 保 認 幼 小 中 義 |
| ◆  | 期日・会場             | 8月6日(水) 14:00~16:30         | 福野小学校       |
| ◆  | 内 容               | 6年理科「電気のはたらき」でのマイクロビット教材指導法 |             |
| ◆  | 講 師               | 南砺市教育センター ITCE 林 秀次 先生      |             |
| ◆  | 受 講 者             | 小・義務教育学校 6年理科担当教職員【悉皆】及び希望者 |             |

※南砺市地域包括医療ケア部/医療課主催 ※市学校保健会の研修を兼ねる

|    |                                      |    |             |
|----|--------------------------------------|----|-------------|
| 11 | 子どものための心理的応急処置<br>(子どものためのPFA)研修 304 | 校種 | 保 認 幼 小 中 義 |
|----|--------------------------------------|----|-------------|

- ◆ 期日・会場 8月8日(金) 9:30~16:45 南砺市地域包括ケアセンター
- ◆ 内 容 緊急時における子どものこころの応急手当て
- ◆ 講 師 東北工業大学ライフデザイン学部経営デザイン学科  
客員研究員 猿渡 英代子 先生  
北里大学病院臨床心理室  
津崎 心也 先生  
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン  
赤坂 美幸 先生  
日本赤十字看護大学附属災害救護研究所  
心理社会的支援部門長 森光 玲雄 先生
- ◆ 受 講 者 保・認・幼・小・中・義務教育学校教職員の希望者  
小・中・義務教育学校保健主事・養護(助)教諭【悉皆】

※申し込みは、医療課より配布される案内の2次元コードから行う。

## 2 受講の申込について

- ◆ 各園・各学校でとりまとめ、電子データに入力のうえ、7月1日(火)までに南砺市教育センターへ提出してください。
- ◆ 各学校は下記フォルダ内の「R7夏季研修申込(原本)」に必要事項を入力し、ファイル名に学校名を加えて保存してください。  
※ 「センターサーバー」→「学校共通」→「10教育センター」→  
「00市教育センター研修」→「R7」→「R7 夏季研修」
- ◆ 各園は、送付した「R7夏季研修申込(園名)」に必要事項を入力し、ファイル名に園名を加えてcousまたはメールで送付してください。

## 3 欠席について

- ◆ やむを得ない事由で欠席することになった場合、管理職を通じて、南砺市教育センターに電話で連絡してください。
- ◆ 富山県教職員研修と兼ねている「7 理科教育講座」を欠席する場合は、「教職員研修実施要項」p1にある「(3)欠席申請」の通りに申請してください。

|           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 南砺市教育センター | 電 話 : 0763-23-2031 (IP: 2941) |
|           | メー ル : nanto-ec@nanto.ed.jp   |

研修会番号

1

## 授業力向上研修会 実施要項

### 【 砺波地区3市教育センター協業研修 】

主催：砺波地区教育センター協議会

主管：小矢部市教育センター

### 個別最適で協働的な学びを実現する 「複線型授業」

**1 趣 旨** 「問題解決型学習」に1人1台端末の活用を組み合わせ、子供たち自身がそれぞれのやり方やペースで自身の学びに責任をもって学びを進める授業について学ぶ。

**2 日 時** 令和7年7月25日（金）  
14:00～16:30（※受付は13:30より）

**3 会 場** 小矢部市民交流プラザ  
小矢部市城山町 1-1（0766-67-4500）

**4 講 師** 文部科学省学校DX戦略アドバイザー  
國香 真紀子 先生



**5 受講者** 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者

#### 6 日程と内容

13:30 14:00 14:05

16:20 16:30

|        |             |                                        |             |
|--------|-------------|----------------------------------------|-------------|
| 受<br>付 | 開<br>講<br>式 | 【講演・演習】<br>個別最適で協働的な学びを実現する<br>「複線型授業」 | 閉<br>講<br>式 |
|--------|-------------|----------------------------------------|-------------|



#### 【講師紹介】

國香先生は、芝園小学校において、1人1台端末を活用し、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を推進してこられました。現在、アドバイザーとしてその成果と課題の普及啓発に努めておられます。



研修のキモ！

富山市や芝園小学校での先生の実践をもとに、子ども自身が主体的に学びに向かう授業づくりについて、グループ協議を交えながら教えていただきます。

研修会番号

2

## 特別支援教育研修会 実施要項

### 【 砺波地区 3 市教育センター協業研修 】

主催：砺波地区教育センター協議会

主管：南砺市教育センター

### 通常学級にいる個別の支援を必要とする 児童生徒への対応

- 趣 旨** 通常学級の中で個別の支援を必要とする児童生徒への適切な対応について理解を深める。
- 日 時** 令和 7 年 7 月 2 9 日 (火)  
1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 (※受付は 1 3 : 4 0 より)
- 会 場** 南砺市地域包括ケアセンター  
南砺市北川 166 番地 1 (0763-23-2034)
- 講 師** 東京農工大学大学院工学研究院  
客員教授 河野 俊寛 先生
- 受講者** 砺波地区特別支援教育コーディネーター【悉皆】  
砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者  
砺波市小・中学校教頭【悉皆】



#### 6 日程と内容

13:40 14:00 14:05

16:20 16:30

| 受<br>付 | 開<br>講<br>式 | 【講義】<br>「通常学級にいる個別の支援を必要とする<br>児童生徒への対応」 | 閉<br>講<br>式 |
|--------|-------------|------------------------------------------|-------------|
|--------|-------------|------------------------------------------|-------------|



#### 【講師紹介】

河野先生は読み書きやコミュニケーションに困難のある子供への支援がご専門です。公立学校教員の経験もおありです。子供との関わり方のポイント等を具体的に教わることができます。

個別の支援を必要とする児童生徒たちの学校生活や学びを支えていくには、どんなことを知り、どんなことをしていけばよいのでしょうか。みなさんと一緒に考えましょう！

研修のキモ！

研修会番号

3

## 資質能力向上研修会 実施要項

### 【 砺波地区3市教育センター協業研修 】

主催：砺波地区教育センター協議会

主管：砺波市教育センター

### 不登校児童生徒への対応

- 趣 旨** 不登校児童生徒への対応について理解を深めるとともに、予防的な視点から不登校への対応の在り方を学ぶ。
- 日 時** 令和7年8月8日（金）  
14:00～16:00（※受付は13:30より）
- 会 場** 砺波まなび交流館  
砺波市栄町 717（0763-33-1115）
- 講 師** 富山大学人文学部  
教授 喜田 裕子 先生
- 受講者** 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者



#### 6 日程と内容

13:30 14:00 14:05

15:50 16:00

受  
付

開  
講  
式

【講演・グループ協議】  
「あらためて不登校について考える」

閉  
講  
式



#### 【講師紹介】

喜田先生は、公認心理師・臨床心理士の資格を持ち、SCとして不登校児童生徒やその保護者の困り感に寄り添ってこられました。また、カウンセリング講座等で教員の資質向上にご尽力いただいています。

不登校の児童生徒が増えており、教員は、児童生徒に対して適切な対応が求められています。喜田先生から、困っている児童生徒への寄り添い方について示唆をいただけることでしょう。

研修のキモ！

研修会番号

4

## 若手教員研修会 実施要項

### 【砺波地区3市交流研修】

主催：砺波地区教育センター協議会

主管：小矢部市教育センター

### 教員ちょこっとアップデート ～先生、それ研がないと切れませんよ？～

- 趣 旨** 若手教員同士で思いや悩みを語り合いながら、ちょっとした講義や体験活動を通して、自分らしい教師像や日々の向き合い方を見つめ直す。
- 日 時** 令和7年8月4日（月）  
14:30～16:30（※受付は14:00より）
- 会 場** 小矢部市民交流プラザ  
小矢部市城山町 1-1（0766-67-4500）
- 講 師** 富山県総合教育センター科学情報部  
学力向上推進チーム  
学力向上アドバイザー 中川 邦章 先生
- 受講者** 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者  
30歳以下の小矢部市内小・中学校教職員【悉皆】  
※令和7年4月1日現在



#### 6 日程と内容

14:00 14:30 14:35

16:20 16:30

|        |             |                                                                 |             |
|--------|-------------|-----------------------------------------------------------------|-------------|
| 受<br>付 | 開<br>講<br>式 | 【グループでの話し合い・講義・ミニ体験ワーク】<br>教員ちょこっとアップデート<br>～先生、それ研がないと切れませんよ？～ | 閉<br>講<br>式 |
|--------|-------------|-----------------------------------------------------------------|-------------|



#### 【講師紹介】

中川先生は、市内小中学校の教頭、校長を歴任され、現在は富山県総合教育センターの学力向上推進チームのアドバイザーとして、教員や子供の指導にご尽力いただいています。教育相談担当としても大活躍！

「正解のない問いに向き合う中で、知識よりも“気づき”を大切に、自分の学び方や教師としてのあり方を見付けていくきっかけにしてほしいと願っています。」

（講師談）

研修のキモ！

研修会番号

5

## 実技指導法研修会実施要項 (体育科・表現運動)

【 砺波地区 3 市交流研修 】

主催：砺波地区教育センター協議会

主管：砺波市教育センター

### すべての子供が主体的に取り組める 表現リズム遊び・表現運動

- 趣 旨** インクルーシブやユニバーサル等の視点も含め、誰一人取り残さず、子供たちが主体的に運動に取り組むポイントを考える。
- 日 時** 令和7年8月18日(月)  
14:15～16:30(※受付は13:45より)
- 会 場** 砺波体育センター  
砺波市表町18-6(0763-32-5240)
- 講 師** 千葉大学  
准教授 七澤 朱音 先生
- 受講者** 砺波地区保・認・幼・小・中・義務教育学校教職員の希望者  
砺波市体力向上委員【悉皆】
- 服 装** 運動ができる服装、内履きズック、水分、汗拭きタオル



#### 7 日程と内容

13:45 14:15 14:20

16:20 16:30

| 受<br>付 | 開<br>講<br>式 | 【演習・グループ協議】<br>すべての子供が主体的に取り組める<br>表現リズム遊び・表現運動 | 閉<br>講<br>式 |
|--------|-------------|-------------------------------------------------|-------------|
|--------|-------------|-------------------------------------------------|-------------|



#### 【講師紹介】

七澤先生は、体育科教育学、舞踊教育学が専門です。スポーツ庁主催の体育・保健体育指導力向上研修等、様々な研修会の講師としても活躍されています。

今年の初等教育資料4月号に表現運動について執筆されています。



研修のキモ！

実際に表現運動の楽しさを体感しながら、すべての児童生徒が意欲的に運動に取り組むことができる様々な支援の方法や授業づくりについて学ぶことができます！

研修会番号

6

# 授業力向上研修会 実施要項 (ふるさと教育研修)

## 【 砺波地区 3 市交流研修 】

主催：砺波地区教育センター協議会

主管：小矢部市教育センター

### 知らない小矢部を発見しよう

1 趣 旨 三大ふるさと教育に関する史跡、文化財、公共施設等の見学を通して、郷土に誇りと愛着をもった児童生徒を育成するための指導力を養う。

2 日 時 令和 7 年 8 月 1 9 日 (火) 8:40～12:10 (雨天決行)

3 会 場 集合：クロスランドおやべ タワー入口前  
小矢部市鷺島 10 (0766-68-0932)  
見学：小矢部市内史跡、文化財、公共施設等

4 講 師 富山県文化財保護指導委員 山本 善継 先生

5 受講者 砺波地区小・中・義務教育学校教職員の希望者  
令和 7 年度小矢部市内小・中学校初任勤務者【悉皆】

#### 6 日程と内容

※ クロスランド駐車場の門は 8 時過ぎに開きます。

|                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| 8:30～ 8:40       | 受付 (タワー入口前)                   |
| 8:40～ 8:50       | 開講式                           |
| 8:50             | クロスランドおやべ発                    |
| 9:00～ 9:15 (15)  | 大谷博物館 (アズマダチの家、昔の暮らしの資料)      |
| 9:35～ 9:45 (10)  | 宮島峡 (一の滝、県指定天然記念物のポットホール)     |
| 10:00～10:30 (30) | 埴生八幡宮 (木曾義仲の「戦勝祈願文」、豊臣秀吉の兜 等) |
| 10:40～10:50 (10) | 若宮古墳 (前方後円墳)、医王院境内            |
| 11:00～11:25 (25) | 小矢部ふるさと歴史館 (桜町縄文遺跡の出土品)       |
| 11:35～12:00 (25) | クロスランドタワー (地上100m、散居村、砺波平野)   |
| 12:00～12:10 (10) | 閉講式 解散                        |



【木曾義仲像】



【桜町遺跡】

砺波や南砺と関わる歴史や文化財もあり、実物を見られる貴重な体験です。

7 交通機関 小矢部市マイクロバス  
(研修中、自家用車はクロスランドおやべ タワー第 1・第 2 駐車場に駐車可能です。)

8 準備物 ・活動しやすい服装と履き物 (見学先により、徒歩の行程があります。)  
・筆記用具、タオル、水筒、帽子、雨具 (雨天の場合)、虫よけスプレー等

研修会番号

8

## ふるさと学習研修会 実施要項 (兼第2回 NYT 道場)

主催：南砺市教育委員会

主管：南砺市教育センター

### 井波地域のふるさと学習の材を発見しよう

- 1 **趣 旨** ふるさと教育に関する文化、施設、人等の見学や体験を通して、郷土に誇りと愛着をもった児童生徒を育成するための指導力を養う。
- 2 **日 時** 令和7年8月1日(金) 13:30～16:30(雨天決行)
- 3 **会 場** 集合・本部：井波社会福祉センター  
南砺市井波 521 (0763-82-0906)  
見学対象：井波地域
- 4 **受講者** 南砺市内保・認・幼・小・中・義務教育学校教職員の希望者  
(各学校は、1名以上)
- 5 **日程と内容**
  - 13:30 井波社会福祉センター集合
  - 13:45 班ごとに散策
  - 15:15 頃から、発表準備
  - 15:45 活動発表会(井波社会福祉センター)
  - 「ふるさと学習(総合的な学習の時間・校外学習等)の下見」という設定の下、班ごとに事前に決めたルートで井波地域を見学(体験等を含んでもよい)する。
  - 班ごとに見つけた「ふるさと学習」の材を、発表し合う。
- 6 **準備物**
  - ・活動しやすい服装と履き物
  - ・筆記用具、タオル、水分、帽子、雨具(雨天の場合)等
  - ・入館料等(必要な場合)
  - ・タブレット端末
- 7 **その他**
  - ・第2回NYT道場の研修会を兼ねる。
  - ・班分けは事前に行い、参加者に通知する。

研修会番号

9

## プログラミング学習研修会 A 実施要項

主催：南砺市教育委員会

主管：南砺市教育センター

- 1 趣 旨 プログラミング教育の基礎を学び、5年算数科「多角形と円をくわしく調べよう」におけるスクラッチ教材の効果的な指導法について演習を通して理解を深める。
- 2 日 時 令和7年8月5日（火）  
14:00～16:30（※受付は13:40より）
- 3 場 所 南砺市立福光東部小学校  
南砺市荒木 456（0763-52-0227）
- 4 講 師 南砺市教育センター  
ITCE 林 秀次 先生
- 5 受講者 南砺市内小・義務教育学校 5年算数科担当教職員【悉皆】  
（以前に受講した方は悉皆としない） 及び 希望者  
※ICT推進委員で、担当となっている方も申し込んでください。
- 6 日程と内容

13:40 14:00 14:05

16:20 16:30

|        |             |                            |             |
|--------|-------------|----------------------------|-------------|
| 受<br>付 | 開<br>講<br>式 | 【講演・演習】<br>スクラッチ教材の効果的な指導法 | 閉<br>講<br>式 |
|--------|-------------|----------------------------|-------------|

スクラッチを用いて正多角形を描くことで、算数科としてのねらいを達成しながらプログラムの便利さを味わうことができる指導法について考えます。

子供がスクラッチを使うときに困るであろうことに対するちょっとした技法も演習を通してお伝えします。



研修会番号

10

## プログラミング学習研修会 B 実施要項

主催：南砺市教育委員会

主管：南砺市教育センター

- 1 趣 旨 プログラミング教育の基礎を学び、6年理科「電気と私たちの暮らし」でのマイクロビット教材の効果的な指導法について演習を通して理解を深める。
- 2 日 時 令和7年8月6日（水）  
14:00～16:30（※受付は13:40より）
- 3 場 所 南砺市立福野小学校  
南砺市二日町 50（0763-22-4181）
- 4 講 師 南砺市教育センター  
ITCE 林 秀次 先生
- 5 受講者 南砺市内小・義務教育学校 6年理科担当教職員【悉皆】  
（以前に受講した方は悉皆としない）及び 希望者  
※ICT推進委員で、担当となっている方も申し込んでください。

### 6 日程と内容

13:40 14:00 14:05

16:20 16:30

|        |             |                              |             |
|--------|-------------|------------------------------|-------------|
| 受<br>付 | 開<br>講<br>式 | 【講演・演習】<br>マイクロビット教材の効果的な指導法 | 閉<br>講<br>式 |
|--------|-------------|------------------------------|-------------|

教科や単元のねらいの達成とプログラミング的思考の育成をマイクロビットを使って考えます。

プログラミングはいたる所にあります。「プログラミングは身近なものだと子供たちが感じる授業の進め方を具体例を通して学びます。」



研修会番号

11

## 子どものための心理的応急処置 (子どものための PFA) 研修 実施要項

主催：南砺市地域包括医療ケア部/医療課

- 1 趣 旨 災害などの緊急時に、こどものこころを傷付けず対応するために、「見入る・聞く・つなぐ」の行動原理を基本とした、こどものこころの応急手当てを学びます。
- 2 日 時 令和7年8月8日（金）  
9：30～16：45（※開場は9：00より）
- 3 場 所 南砺市地域包括ケアセンター  
南砺市北川 166-1（医療課：0763-23-1003）
- 4 講 師 東北工業大学 ライフデザイン学部 経営デザイン学科 客員研究員  
合同会社 ビーウィズ 代表 猿渡 英代子 先生  
北里大学病院臨床心理室  
公認心理師 津崎 心也 先生  
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン  
精神保健・心理社会的支援エキスパート 赤坂 美幸 先生  
日本赤十字看護大学附属災害救護研究所  
心理社会的支援部門長 森光 玲雄 先生
- 5 受講者 南砺市内保・認・幼・小・中・義務教育学校の希望者  
南砺市内小・中・義務教育学校 保健主事・養護(助)教諭【悉皆】  
(※市学校保健会の研修を兼ねるため)
- 6 その他
  - ・申込は、後日医療課より配布される案内から、2次元コードで行ってください。
  - ・問い合わせ先は、南砺市医療課(0763-23-1003)です。

研修会番号

12

## ICT 活用研修会 実施要項 (Google Kickstart program 研修)

主催：南砺市教育委員会

主管：南砺市教育センター

### Google で できることを学ぼう

- 1 趣 旨 端末更新に向けて、Chrombook や Google Workspace for Education を活用するための基礎知識を学ぶ。
- 2 日 時 令和7年7月31日(木) ① 9:00～11:00 (スタートアップ研修)  
(※集合は、8:40)  
② 13:00～16:00 (コア研修前半)  
(※集合は、12:40)
- 3 会 場 南砺市役所 別館 3階 大ホール
- 4 受講者 南砺市立小・中・義務教育学校教職員の希望者  
※各学校①②それぞれ2名程度(各定員が40名のため)
- 5 内 容 ①スタートアップ研修  
Google Workspace for Education を有効に活用していくにあたり、必要な基礎知識を学ぶコース  
②コア研修(前半)  
Google Workspace for Education の主要サービスを中心として、教員としての操作方法や、活用するための土台となる情報について学ぶコース
- 6 その他
  - ・Chrombook を実際に操作しての研修になります。
  - ・コア研修の受講者には、事前課題(オンライン研修の受講)があります。受講者決定後に、詳細をお伝えします。
  - ・コア研修後半については、12月頃の実施を予定しています。今回とは異なる受講者でも構いません。

## こどもの権利に関する周知啓発の取り組みについて

令和7年7月7日

南砺市総合政策部こども課

## 「こどもの権利」CAP ワークショップの実施について

南砺市では「こどもの権利」について、子どもも大人も正しく理解し行動していくため、継続した啓発に取り組むこととしています。こどもの権利が保証された環境づくりのため、まずは保護者の理解が必要であると考え、令和7年度から市内幼稚園・保育園の保護者を対象に富山CAPによるワークショップを開始します。

**CAPプログラムとは**  
Child Assault Prevention  
(子どもへの暴力防止)の頭文字をとってCAP。富山CAPの講師による「参加型学習」です。

## 1. CAP プログラムの内容と目的

- ・子どもたちがいじめ、虐待、痴漢、誘拐、性暴力などあらゆる暴力から自分で自分を守るための人権教育プログラム
- ・暴力を防ぐため、周りの大人が子どもの暴力に対する正しい知識、共通認識を持つことが重要であり、日常生活の中で子どもの話を聞き、気持ちを受け止め、関わることで、子どもが安心して、自信をもって、自由な気持ちで生きていくため、大人ができることを考える。
- ・周りの大人が共感や尊重の姿勢で子どもに関わることで、子どもは自分の大切さを実感し、自分の危機(あらゆる暴力)を感じることができるようになる。

## 2. 受講対象者

- ・園児の保護者

## 3. 大人ワークショップの実施園と実施日程(令和7年度)

|           | 1回目      | 2回目       |
|-----------|----------|-----------|
| 山野保育園     | 6月20日(金) | 10月30日(木) |
| 城端さくら保育園  | 6月26日(木) | 8月27日(水)  |
| 井波にじいろ保育園 | 7月10日(木) | 1月27日(火)  |

- ・令和8年度～10年度までに全園で実施

## 4. その他

- ・子どもワークショップは、年長児を対象に順次開催予定



## 「幼児期からの生きる学び事業」の実施について

南砺市総合政策部こども課

### 1. 導入の背景

- ・日本全体が性と生殖に関する教育が国際標準より立ち遅れている
- ・若年での早すぎる性行動、性暴力、予期せぬ望まない妊娠・育児や性感染症が問題となっている
- ・DV、性被害などの人権侵害にあっても気づかない、声を上げられないなどの課題がある

### 2. 南砺市における取り組み

健康課（保健センター）において、「学童・思春期保健事業」を実施

目的 心身ともに成長著しく人格形成にとって重要な時期に、心身共に健やかに成長できるよう支援するとともに、自他の命を大切にしようとする心を養う

開始時期 平成25年度より福光地域より順次開始、平成30年度より全地域にて実施

内容 学習指導要領に則り、学習のねらいを設定

小学5年生 自他の命の大切さや家族や周りの人に大切にされてきたと実感する

中学1年生 自分を見つめ、正しい情報を選択できる学習

中学2年生 自分の健康と人生を守るための正しい知識と対処法を学ぶ

中学3年生 自分のライフプランを考え、自己決定する大切さを学ぶ

講師 小学5年生 在宅助産師

中学1～3年生 NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト

### 3. 「幼児期からの生きる学び事業」の実施内容

#### 1) 考え方

◎「幼児期からの生きる学び」は「包括的セクシュアリティ教育」である

◎「包括的セクシュアリティ教育」の目的

- ・性や生殖だけにとどまらず、人権を尊重する、ジェンダー平等、性の多様性も含んだ肯定的な価値観、安全で健康的で肯定的な関係をつくる
- ・自身のこころと身体を大事にして、豊かな人生を送るための知識・態度・スキルを身に付ける

◎「包括的セクシュアリティ教育」の必要性

- ・自他ともに大切で、かけがえのない存在であると理解する
- ・人権やジェンダー平等を尊重し、健康で安全な生活を送る
- ・性的環境、社会的環境について、責任ある選択ができる

◎「包括的セクシュアリティ教育」の具体的な目的

- ・自らの健康、幸福、尊厳への気づき
- ・尊敬の上に形成される社会的関係と性的関係の構築
- ・自らの権利を守ることを理解し実行するための知識・スキル・態度等を獲得

◎ より効果的に実践するために

- ・人生の初期段階であり、偏見のない段階 = 幼児期から行なうこと

#### 2) 対象 幼児期からの生きる学び講座 年中児（4～5歳）

### 3) 実施内容

#### ①人材育成研修

子どもと接する職種（保育士、保育園看護師、保健師、養護教諭、保健主事など）を対象とした研修会を開催し、セクシュアリティ教育の必要性とその内容についての理解する  
 ▶講師 NPO 法人ハッピーウーマンプロジェクト

#### ②講座の開催

保育園・認定こども園を対象にした親子向け講座を開催  
 ▶講師：NPO 法人ハッピーウーマンプロジェクト

### 4) 今年度の研修日程

| 項目                        | 実施月日         | 実施時間        | 会場        |
|---------------------------|--------------|-------------|-----------|
| 研修①（人材育成）                 | 令和7年8月6日（水）  | 13:00～14:30 | 福野ひまわり保育園 |
| 研修②（人材育成）                 | 令和7年8月26日（火） |             | 福野おひさま保育園 |
| 研修③（講座）<br>* 保育参観等の場を活用する | 令和7年9月18日（木） | 15:00～      | 福野青葉幼稚園   |
|                           | 令和7年11月5日（水） | 午前          | 福野ひまわり保育園 |
|                           | 令和7年11月6日（木） | 午後          | 福野おひさま保育園 |

### 5) 今後の実施計画

- ①人材育成研修を継続実施
- ②市内保育園等で順次実施

|      |          | R7年度    | R8年度 | R9年度 | R10年度 |
|------|----------|---------|------|------|-------|
|      |          | 初年度     |      |      | 全園で実施 |
| 人材育成 |          | ① 8月6日  | ①    | ①    | ①     |
|      |          | ② 8月26日 | ②    | ②    | ②     |
| 福野   | 福野おひさま   | 年中 11/6 | 年中   | 年中   | 年中    |
|      | 福野ひまわり   | 年中 11/5 | 年中   | 年中   | 年中    |
|      | 福野青葉     | 年中 9/18 | 年中   | 年中   | 年中    |
| 城端   | 城端さくら    |         | 年中   | 年中   | 年中    |
| 平    | 平みどり     |         | 年中   | 年中   | 年中    |
| 上平   | 上平       |         | 年中   | 年中   | 年中    |
| 利賀   | 利賀ささゆり   |         | 年中   | 年中   | 年中    |
| 福光   | 福光どんぐり   |         |      | 年中   | 年中    |
|      | 福光かがやき   |         |      | 年中   | 年中    |
|      | 福光南部あおぞら |         |      | 年中   | 年中    |
|      | 福光青葉     |         |      | 年中   | 年中    |
|      | 喜志麻      |         |      | 年中   | 年中    |
| 井波   | 井波にじいろ   |         |      |      | 年中    |
|      | 山野       |         |      |      | 年中    |
|      | 寺子こども園   |         |      |      | 年中    |
| 井口   | 井口       |         |      |      | 年中    |

# なんと 図書だより 7月

おはなし・  
イベント情報

楽しいおはなし会や展示をします！  
ぜひご来館ください

**中央**  
★おはなし会  
5日 11時00分～  
12日 10時30分～  
★大人のおはなし会  
3、17日 10時30分～  
★展示  
一般：大人の自由研究  
児童：みんなあかちゃん

読み聞かせ協力ボランティアグループ  
おはなしまんまる（中央）  
本でこんにちは（福野）  
ピッコログループ（井波）  
読み聞かせ つばきの会（井波）  
虹の会（城端）

**隠れ人気本！** 『35年目のラブレター』  
小倉孝保 // 著 講談社（2024.4）

**おすすめ！オーディオブック** 『1日1分で英語脳』  
世界英語研究会（2014.4）

大人向け



つながる、知る、  
得する  
70歳からの  
スマホ活用術  
増田由紀 // 監  
主婦の友社

子ども向け



わたしのちいさな  
いきものえん  
大島加奈子 // 作  
福音館書店

**福野**  
★おはなし会  
5、12、19、26日 10時～  
★展示  
一般：青い世界へご招待  
児童：いろんなのりもの大集合！

**井波**  
★おはなし会  
19、26日 10時30分～  
★展示  
一般：趣味活のススメ  
児童：うみのなかまたち、あつまれ

## 新着おすすめ

●5月の新着本は全部で  
937冊

**城端**  
★おはなし会  
5日 10時～  
★展示  
一般：涼色本大集合！  
児童：しゃしんえほんをよもう！

**平**  
★展示  
一般：涼しく過ごしたい  
児童：じゃぶじゃぶプール

## オーディオブックをご存じですか？

南砺市在住・在学・在勤の方は、南砺市立図書館のホームページから各種ジャンルの本を、プロのナレーターや声優の朗読でいつでも聞くことができます！音で楽しむ読書してみませんか？

こちらから詳しく見てみてください。  
金額が表示されても無料で再生できます！



図書館の本や  
イベント情報など  
詳しいことは図書  
館HPをチェック！



令和7年7月7日

南砺市教育委員各位

南砺市総合政策部こども課

## 保育園等施設訪問について

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日頃の園児の様子や園運営、環境整備等について現状を把握していただく機会として、委員各位による保育園等施設訪問を下記のとおり実施いたします。

今回は訪問希望の施設名と希望月を提出いただいた後に、個別に日程調整を行う予定としております。別紙調査用紙にご希望の施設名等をご記入のうえ、教育総務課へ提出いただきますようお願いいたします。

## 記

1. 実施期間 8月～11月
2. 対象施設
  - ・公立、私立の保育園及び認定こども園等
  - ・「あおば放課後児童クラブ」（福野青葉幼稚園敷地内）
  - ・「福野小学校放課後児童クラブ」(R7年度新規事業、夏季休業期間中のみ)
3. 訪問時間 概ね、午前9時30分～12時までの間の30分～1時間を予定  
※訪問の際は、こども課職員が随行いたします。
4. 訪問希望調査 第1希望、第2希望の施設名等と希望月をご記入ください。  
7/16（水）までにメール等で教育総務課に提出願います。
5. 日程調整 こども課から改めてご連絡させていただきます。  
お一人あたり、1～2施設程度の訪問を考えております。

【事務担当】こども課保育園係 石崎・山田  
(Tel0763-23-2010/FAX0763-52-6342)  
教育総務課 E-mail : [kyoikusomuka@city.nanto.lg.jp](mailto:kyoikusomuka@city.nanto.lg.jp)